

PCR検査の拡充 → 「現状の体制を維持」 情報通信技術を利用できない市民への対策は?

3月議会の代表質問で取り上げた質問（新留）に対する伊豆市長の答弁を報告します。

【新型コロナウイルス感染症防止策について】

（新留） 感染拡大を抑え込むには、何よりPCR検査の拡充に取り組みべきではないか。

（市長） 本市は検査が受けられない状況はなく、現状の体制を維持したい。

【デジタル化の推進について】

（新留） インターネットやパソコン等の情報通信技術を利用できる市民とできない市民の情報格差に対する市長の見解は。

（市長） 解決策として①R3年12月までに全12地区のコミセンと市民体育館に通信料無料でインターネット環境を利用できるWi-Fiを整備する。



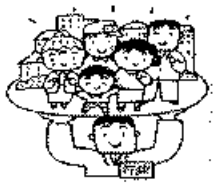
②デジタル技術の知識を持った市民を人材登録し、その方を講師としてSNS講座を地域で開催するなど行う。③インターネット環境が整っていない市民には、公共施設にネットが利用できる端末を設置し環境を整備する。④電子申請の導入については、紙の申請と併用での運用を前提とする。

このような解決策で十分なのか！
情報漏えいの対策は？

私は、情報通信技術を利用できない市民を置いてきぼりにする可能性があると指摘。今年3月からは健康保険証、次は運転免許証との一体化も進められようとしています。その結果、国民の所得や資産、医療、教育など個人を丸ごと読み取る膨大なデータが政府に集中することになります。

（新留） デジタル化を進めると同時に、個人情報保護のルールを強化する必要がある。そのために個人情報保護条例の改正についての市長の考えは。

（市長） 情報漏えいについては、充分に注意していきたい。



このような答弁で、デジタル化のリスクについても「すでにネットワークの強靱化などの対策を講じている」「停電時や通信障害時にも非常用電源や無停電装置を設置しているので大きな影響はない」と答弁。個人情報保護条例改正については考えを示しませんでし。

つががやまき

桜が満開を迎える季節になった。しかし今年の花見も家族や仲間、同僚と心から楽しめる状況ではない日々が続いている。

市内にある福教大の学生も、コロナで大学生活もバイトもそして食べることも困難な状況を抱えている。昨年の12月に続いて、3月7日に「食糧支援」の第2弾を福岡県民主青年同盟の青年サークル主催で行った。今回は、前回よりも多くの学生が足を運び、80人を超える参加者だったと、厳しい状況が続いていることがわかった。

先日、民主青年同盟の青年から「当日のアンケートの集計ができました。行政や政府に対する要望もたくさん寄せられています。見て頂いていいですか」と学生さんの生の声を寄せてくれた。

そこには、切実な要望が書かれ、中には胸が痛くなるほどの厳しい状況の切なる声も、「ひとり暮らしなので、アルバイトの回数が減ると心配です」「食費がギリギリです」「アルバイトができなくなった学生のひとりです。大学を続けることが困難になってきています。もう一度、給付金をお願いしたい」「親からの仕送りがゼロなので、奨学金と少額のバイト代でやりくりしていて、少しずつ口座の預金が減って不安です」「本当にお金がなく、1食を1杯のインスタント味噌汁で済ませました」と。涙が溢れる。「ごめんね...政治の力で支援が充分にできなくて...」と心の中でつぶやく。

しかし、この厳しい中、きちんと政治に対する要望、国として国民の命を守ることができているのかと鋭く見ている目もある。「政策をしっかりと見たいからありがたいです」「公的援助を堂々とやると宣言して欲しい」「テレビで消費税が上がるのではないかと心配していましたが、これ以上あげられては生活が成り立ちません。他にも財源はあるはずです」「富裕層との格差をなくしてほしい」「学生寮が古すぎて、とても住める環境ではない。土砂災害警戒区域に指定されているのに、大学側も何もしてくれない...」

これらの声の一つひとつを思い出していきたい！

こんにちは
しんどめ久味子です
NO644 2021年3月・4月
発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子
広陵台4-1-21 1F・FAX 35-5122
<http://www.5f.biglobe.ne.jp/~m+tkoen>
「新留久味子」で検索できます。
メール sindome@muf.biglobe.ne.jp



▼全国では、電磁波過敏症の子ども達に対する独自の配慮をしている自治体がある。

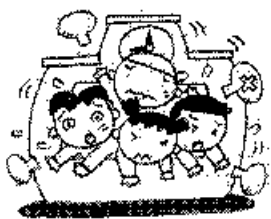
①電磁波に敏感な子どもを持つ保護者が有線LANアダプターを使いたいとの申し入れに対して「有線LANで個別に使えるようにする」などの対応をしている。

②北海道札幌市教育委員会では、LANケーブルを通じて電力を供給するPOE給電機を各教室に設置し、この電源を切れば電波が飛ばないようにしている。

③静岡県下田市は無線LANを有線に切り替えた中学校もある。

④東京都新宿区では、子どもたちに配る端末のスクリーンに、ブルーライト・カットシートを貼ることが決まった。

(新留)電磁波過敏症に対する懸念の声があがれば、保護者説明会など行なってほしい。また、本市でもGIGAスクール構想事業を進めるにあたっては、子ども達への健康被害等にも配慮して、先ほど示した全国ではじまっている対策など参考にして今後本市でも検討してほしいがどうか。



(教育長) 今回の事業で整備する機械・機器類は、国が定める電磁波防護指針の基準以下の機器である。国をはじめ国際的にも、人体への影響はなく安全性が確保されている。

今回整備する機器類の安全性について、不安を感じる子ども、保護者には寄り添って安全性についての説明を十分行ない、理解を頂くようにする。

*来年度は、GIGAスクール推進事業として、児童生徒ひとり1台の学習用タブレットを活用した新しい学習様式の導入に着手し、児童生徒ひとり1人の教育ニーズに対する学びの最適化を推進すると方針を掲げています。この事業費は(R3年度)2千138万円の予算が組まれています。

来年度の国保税 → 「国保基金活用で据え置き」 GIGAスクール構想推進で電磁波の問題はない？

【国民健康保険制度について】

代表質問の中で、次のような事が明らかにになりました。

▼来年度の国民健康保険税は、国保基金(約11億657万円)を活用し「据え置き」とする。

▼国が行ってきたコロナの影響を受けた加入世帯に対する「税の減免措置」を基金(1億5千万円)を取り崩し引き続き行う。

共産党市議団が要求してきた

子どもの均等割の負担軽減

共産党市議団は、これまで要望してきた「子どものいる世帯の均等割を軽減する措置」を今回、国はR4年度4月から末就学児にかかる国保税の均等割額の5割を軽減することにしました。



この改定は、子どもが増えれば税率が上がるという、他の健康保険制度にはない矛盾ある制度の見直しが行われ一歩前進です。

▼必要な財源は、国が2分の1、県・市町村が4分の1ずつ負担する。

▼対象世帯は、未就学児を抱える世帯

▼R4年4月に開始する。

共産党市議団は、対象世帯を絞らず、18歳未満の子どもを抱える世帯(1月末現在で897世帯)に、国の措置を待たずとも、基金の活用で市独自の均等割の軽減措置を講じてほしいと要望しました。

【GIGAスクール構想について】

(新留) 教育現場で国が推奨するGIGAスクール構想を、本市は推進する方向だが一方で、電磁波の問題が懸念されている。どのように考えているのか。



(市長) 電磁界暴露と電磁波過敏症を結びつける明確な科学的根拠は、現在示されていない。今後とも国が示す整備基準に諮り予定通りの整備をする。

世界の状況や全国の自治体の

先進事例を示し再質問

▼電磁波過敏症は日本人の3〜4%いるとの研究結果もある。▼電磁波は健康影響が指摘され、欧州評議会は人体に安全な優先LANを推奨している。▼フランスでは保育園でのWiFi使用が法律で禁止されている。

*紙面の都合で続きは、裏面に掲載しています。ご了承ください。

つぶやま

「新留さん、この頃やせたね?」この新留さんは私ではない(笑)私の夫の話だ。この頃、痩せたね?お腹の周りもスッキリしてきたのでは?とよく言われるようになった!と喜んでいて。「俺、顔も少し小さくなってない?」「いや!それはないね。顔の大きさは、やっぱり誰にも負けないくらいですわね。でも背中やお腹周りは少しくスッキリしてきているよ」(毎年、ダイエット目標を掲げながらも達成できない私にとって羨ましい)

夫は、毎日6千歩をめざし、自分のスマホに方歩計のアプリを入れ、先日も「1ヵ月達成した!見てみて!」と連日王冠マークがアップされている画面を私に嬉しそうに見せる。(ほう!やるなあ!)と感心するが、私はなかなか続けられない。ここが私の弱さか... 駅立ちしている間も、駅利用者の列が途切れると、その場でウロウロしたり、階段を昇り降りしたり、遅く帰宅しても「あと、1千歩で目標達成やけん、少し歩いてくる」と言って頑張る... その地道な積み重ねが、ダイエット効果を生み出しているようだ。

「足」は、人間にとって第2の脳と言われている。歩くことで健康維持ができるということが夫の様子で実感した。さあ、過ぎしやす季節になった。(しかし今年には既に初夏のような気温の日も多いが)華山にある事務所まで歩く、稲元にある共産党の事務所から歩いて市役所に行くなど私も一時期頑張っていたことを再度!やるか!夫を見習って!自宅に眠っているリュックサックも使わなきゃ、もったいなし、楽しく頑張ろう!



こんにちは
しんとめ久味子です
NO645 2021年4月
発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子
広陵台4-1-21 TEL・FAX 35-5122
<http://www.5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen>
「新留久味子」で検索できます。
メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

ワクチン接種

「ワクチン接種はいつからはじまりますか？」

宗像市の「新型コロナウイルスワクチン接種」について、各議員に文書で報告がありましたので、その主な内容を報告します。

4月12日から一部の自治体で高齢者向けのワクチン接種が開始されています。

現時点での本市への

ワクチン供給が限定的・・・

市は「県内のワクチン供給は、福岡・北九州市をはじめ高齢者の多い自治体から順次供給されており、本市へのワクチン供給は4月26日の週以降の予定で、その後も供給量は不透明な状況である」としています。

医療従事者の接種も

完了の見込みが立っていない！

福岡県主導で行うとなつている「本市の医療従事者の接種も完了の見通しも立っていない状況」と報告。

ワクチン供給の見通しも立っていない中、当初の計画を見直さなければならぬ状況となっています。ここでも、国の後手、後手の政策が全国の自治体に大きな影響を与えています。

「接種券」の発送時期を

見直しせざるを得ない状況！

ワクチン接種は、一気に接種することが効果を上げるとされていますが、現時点で、宗像市はワクチン供給量に合わせて順次、接種するように計画を見直し次のように接種券を送付するとしています。

◆75歳以上 ↓4月23日送付。

◆65歳以上 ↓4月23日送付。5月31日送付。

*高齢者・高齢者施設入所者・施設従事者の個別・集団接種 ↓5月15日～8月中旬。

◆基礎疾患等を有する方及びそれ以外の市民 ↓7月中旬を予定。

*基礎疾患等を有する市民を優先しながら、65歳以下の個別・集団接種は ↓8月中旬～R4年3月まで予定。

◆個別接種について

●市内の34医療機関実施。

*大島は診療所で実施。

●R3年5月下旬以降～R4年2月28日まで。

◆集団接種について

●ユリックスイベントホール（9月下旬まで）

●勤労者体育センター（9月下旬～R4年3月末）

●玄海・吉武地区については、海の道むなかた館、吉武コミセンなどで接種日を設ける予定。

●5月15日～市民の接種が完了するまで。

●水曜日・木曜日・土曜日 ↓14時～17時。

●日曜日は10時～17時30分まで。

ワクチン接種についての

問い合わせは特設コールセンターへ

コールセンターは、(36) 98827

*8時半～17時まで（土・日・祝日も対応）

*接種券発送後は2週間まで対応するとしています。



つづき

先日の県知事選挙は、現職の知事が入院という状況の中での選挙となり、短期間での候補者選定、政党では立憲民主党も社民党も小川県政を継承する候補者を推薦する中、厳しい選挙戦だった。当初、駅立ちでお会いする市民の方からも「選挙にしないで、共産党がその費用をコロナ感染拡大防止策や医療機関への支援に使うことを主張すればいいのでは？」との意見も届いていた。

しかし、選挙公約や街頭での福岡県政の問題点や課題を訴えれば、その声に聴えてくれる方が増えていったと実感。中には「星野さんの勇気と覚悟にエールを送ります」とのメッセージが私の所に届いたり「選挙にしなければ、民主主義ではないですよ」など声が届き始めた。期日前投票がはじまれば駅では「もう、星野さんに入れてきましたから」など嬉しい声もかけられ元気が出た。そんな市民のみなさんの支援の輪が広がり、宗像市では昨年の市議選とはほぼ同じぐらいの得票につながった。

しかし毎回、選挙を取り組むにあたっては、公選法での様々な制限の壁にぶつかると。たとえば拡声器での宣伝の制限（私の自家用車につけてある拡声器も告示後は今回で言えば、候補者カーとみんなの会の車と2台に制限され、この選挙期間中は使用できない）また告示後は、全戸に配布するビラにも制限があった。候補者の名前が記載できない。

よく市民の方から「新留さん、なんでマイクがついとるのに使わんの？」と言われるが、こんな制限で出来ないのだ。今回の投票率は、本市では32.84%で全体では30%にも届かなかった。約7割の方が投票行動につながらなかった。政策を訴える私達の責任も大きい。どう有権者に政策を届けるのか、私自身も苦手なSNSの活用など頑張らなくては・・・



こんにちは

しんとめ久味子です

NO646 2021年4月

発行/日本共産党宗像市議会議員

新留 久味子

広陵台4-1-21 TEL・FAX 35-5122

http://www.5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen

「新留久味子」で検索できます。

メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

低所得の子育て世帯への

生活支援特別給付金が実現！



コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、低所得の子育て世帯は、保護者の収入減、失業等で生活が困窮する事態も生まれています。こうした状況を鑑み、国は低所得のひとり親・ふたり親子育て世帯に対して、その生活実態を踏まえた支援を行います。本市も国の予算を活用し、「低所得の子育て世帯生活支援特別給付金」を支給します。



支給対象者

- ①児童扶養手当受給者等（低所得のひとり親世帯）
- ②*①以外の住民税非課税の子育て世帯（その他低所得の子育て世帯）

*18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある児童（障がい児の場合は20歳未満）

給付額

- 児童1人あたり一律5万円

予算額

- 2千175億円



- *R2年度新型コロナウイルス感染症対策予備費
- 全額国庫負担
- *実施に係わる事務費も全額国庫負担

支給スケジュール

- ①低所得のひとり親世帯

↓児童扶養手当受給者については、5月の支給日に支給予定。（申請不要）

↓直近で収入が減少した世帯等についても、申請に基づき支給する。

↓新たに児童扶養手当を申請した世帯も対象とする。

- ②その他低所得の子育て世帯

↓直近の所得情報の判明以降可能な限り早期に申請に基づき支給する。

問い合わせ

問い合わせ先は、宗像市役所・子ども家庭課 ☎(36) 1151まで。また、その他「コロナで困りの事があれば新留まで」ご連絡ください。

つぶやき

また、コロナウイルス感染症が広がっている。大阪府は、医療崩壊の状態で、救える命が救えない・・・先日の報道では、重症患者の転院先が決まらず、6時間も転院先を探し続けて、救急車の酸素が不足し、一旦、酸素を確保するために、消防署に戻ったといった緊迫した状況を報道していた。

これまでの対策がどうだったのか、今の状況をもっと科学的な知見で分析し、的確な対策を講じなければ！危機感のない菅首相の発言に憤ってしまおう！東京、大阪両知事の毎朝、同じようなアナウンスでこの危機を乗り越えられるのか！大阪府では中高生の部活動を休止させる方針と報じられているが、じゃあ何で聖火リレーは実施するの！

日本共産党は、今年1月21日に「今年夏の東京五輪を中止し、コロナ収束に集中すべきだ」と表明。ますますこの中止を求める国民の声も広がっている。「中止する勇気も大事ですよね」との市民の声も届いている。

IOCや政府は、ワクチンの効果に五輪開催の期待をかけているが、そのワクチンの供給も不透明な状況。これで大会の安全が保証される現状にない。さらに深刻な状況は、大阪府をはじめ医療崩壊状態の日本で、政府が言う「1万人の医療スタッフ確保できるのか！だれが考えても現状では五輪をめぐる医療体制構築に見通しが立たないのでは・・・」日本の五輪内定選手の中には勇気を持って声をあげる選手も・・・水泳競技の萩野公介選手は「一人の命が何よりも最優先。それに勝るものはこの世に存在しない」パラリンピックの土田和歌子選手は「いまは命を優先するべき。命が約束された世の中であってこそスポーツが成り立つ」と命へのメッセージを発信している。この勇気にも応えるべきではないだろうか！



こんにちは しんとめ久味子です

NO647 2021年4月・5月

発行/日本共産党宗像市議会議員

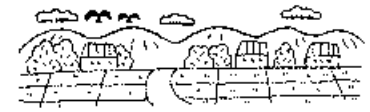
新留 久味子

広陵台4-1-21号・FAX 35-5122

<http://www.5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen>

「新留久味子」で検索できます。

メール sindome@muf.biglobe.ne.jp



市民の方々から要望が届いています！

6月議会に
むけて

6月11日から開会される6月議会にむけて、市民の方々から様々な声が届いています。どれも切実な要望で、今後議会で取り上げ、実現へつなげていきたいと思っています。
また地域での要望などありましたら、メールやFAX・お電話ください。

*就労継続支援(A型)事業所とは、働く場を提供するとともに、就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練(雇用契約に基づく就労)を行うサービスです。

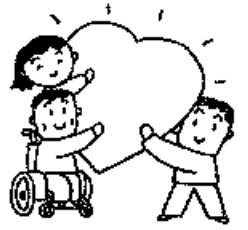
「障がい者の就労支援事業をしています。一度お話を聞いて頂けますか？」と昨年、事業所の方から声をかけて頂き、先日懇談させて頂きました。

▼就労継続支援(A型)の事業所が少なく、今後、増加傾向にある特別支援学級の子どもの状況を見るとその受け皿となる事業所を増やして欲しい。

▼障がい者が就労できる職種が増えることが課題。これまで市内で働けず、博多まで働きに行く障がい者も多かった。地域の雇用の場につなげていきたい。そのために行政も協力して欲しい。

▼内職の仕事を探している。市役所の仕事で工夫できるものがないだろうか。

▼国も「農業と福祉」の連携をすすめている。市が中心になってこの連携のマッチングをお願いしたい。



【特別支援学校誘致の問題】

「福岡教育大学内に建設予定の特別支援学校は、本当にあの場所に建設されて大丈夫ですか？」と福教大の先生達から次のような懸念の声があがっています。

▼大学敷地内全体は、県土砂災害警戒区域(一部特別警戒区域)にある。そうした場所に学校を誘致して安全性は確保できるのか。

▼建設予定地の周りにため池も点在して決壊の可能性もある。

▼大学自体、土砂災害警戒区域であり、地域の避難場所にもなっていない。大学の避難場所は城山中学校となっている。

▼予定地は、避難所である城中に一番遠い場所である。障がいを持つ子ども達を安全に迅速に避難させることができるのだろうか。

▼こうした土砂災害警戒区域に指定され、地域住民の避難所にもなれない場所に学校の設置認可が下りるのか、疑問に思う。



**こんにちは
しんども久味子です**

NO648 2021年5月

発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子

広陵台4-1-21 TEL・FAX 35-5122

<http://www.5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen>

「新留久味子」で検索できます。

メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

先日、「水に流せない発言」と題したコラムをしんぶん赤旗で見つけた。東京電力福島第1原発事故の放射能汚染水を海に放出する問題だ。この政府の決定は、多くの漁民関係者をはじめ海外にもその怒りが広がった。このコラムの「水に流せない発言」をしたのは、これまで数々の発言で国民から批判の声が上がって、発言を何度も撤回してきた麻生太郎副総理だ。

政府のこの決定後の記者会見で、麻生氏は「飲んで何てことない」と述べ、政府の方針に理解を求めた。この様子は、マスコミでも取り上げられ、経産省担当者は「実際に飲んだ人はおらず、飲むことの可否については原子力規制庁が検討中」という困惑ぶりを紹介。何とも情けないコメントだ。

コラムでは、飲めるかどうかではなく、「放出ありき」の姿勢を改め、漁業が続けられるために幅広く知見を集めて問題の解決にあたることを求められていると・・・(そしてこう続く)麻生氏は、その記者会見の夜、自民党の他派閥に先駆けて、東京都内のホテルで派閥の政治資金集めパーティーを開きました。国民には不安をおおひながら、総選挙に向け力集めか。(そして最後にこう結んでいる)

もうひとつ、原発がらみで腹が立ったのは「原発はアンダーコントロール(制御)されている」と大々所で東京五輪を誘致した前安倍首相の発言。原発新増設推進の設立総会に出席し「原子力に向き合わなければならぬ」と挨拶し、顧問に主任したのです。「水に流せない」発言が続きましたと・・・

こんな有り様を地元福島の漁民はどう見るのだろうか！こんな政権には、来るべき総選挙で国民の厳しい審判を！

つぶやき



「ワクチンの予約はどうなっているんですか！」

大混乱

「300回ぐらいい電話したが

全然つながらない。もう疲れたよ・・・」
宗像市では75歳以上の高齢者のワクチン接種予約(集団接種)が5月1日から開始されました。しかし、予約開始直後から、インターネットでの予約もシステムの不具合が生じてダウン。電話のみの予約となり、繋がらない状況になりました。市役所には70人を超える市民の方々が足を運んだり、電話で相談や苦情も600件を超える事態となりました。

私の所にも電話やメールなど次のような声が届きました。

- 高齢者は、インターネットでの予約が難しいということが、わかっていない。娘や家族に頼んだが、使えない状況だった。
- 初日に繋がったが、「故障している」と言われ「またかけ直してくれ」と言われた。何度もかけ、やっと繋がったら「終了しました」と言われた。どうなっているのか。結局、300回ぐらいいかけたのに。
- 高齢者は、ワクチン接種予約で一生懸命電話にかじりついている時に、ニュースで日の里のオープン式典で大はしゃぎする市長を観た。いかがなものか！市民には自粛を求め、自分は綱を持ち“むなかたを元気にしたい”と言っていた姿は情けなかった。
- 何度も電話したので、電話代も心配。フリーダイヤルにしてほしい。
- 先行きが不安です。変異株に先を越されそうです。



市民のみなさんから寄せられた声を

議会できりまじめ市長に申し入れ

各議員の所に届けられた意見や要望を議会で集約し、議長・副議長で市に申し入れをしました。それらを踏まえて市は、改善策を示しました。

改善策

- ① 5月20日から受け付ける(5千3百人分)「75歳以上の集団接種の予約方法」について次のように改善。
 - ② 電話【36-9827】とインターネット予約
 - ③ 集団接種予約受付専用の「コールセンター」【0570-0200-3133*有料】を新たに設ける。
 - ④ 自動音声電話予約【0120-996-9021】も新たに設ける。*「リリックスペース」のみ予約可。
- これらの内容については、対象世帯へダイレクメールで発送するとしています。(5月12日) 今回の混乱の原因のひとつは、国からのワクチンの供給日程が、自治体に具体的に知らされていないことにもあります。また、市内の医療従事者(3300人)も一割程度しかワクチン接種が完了していません。市にも菅政権の無策ぶりが露呈していることを憂慮させました。

つぶやき

今年の連休も連日、自宅であらった書類の片付けや草取り・・・(草刈はほとんどすんでいない。困ったもんだ)そして議会報告や後援会ニュース配布などで連日、歩数計も1万歩ほどになった。

そんな時、ワクチン予約での声が届き始めた。最初は、ご近所の高齢者から「新留さん、何回も電話するけど繋がらないのよ」「えっ！」「娘に頼んで、インターネットでもしてもらったけど、これもダメ！本当にワクチン接種できるんですかね？」と不安の声。そうこうしているうちに、今度は留守番電話に「朝からもうずーっと、電話してあるけど繋がりません」と・・・早速、訪問して話を聞く。

本日に、菅政権の無為無策ぶりが、多くの高齢者を、国民を不安にしている。そして連日、感染者は増加に・・・。菅首相は「高齢者のワクチン接種は、7月末までに終わらせる」と声高らかに(しかし表情は不安そうに見える)会見で言い放すが、今回の宗像市の対応を見れば本当にできるのか、先の見通しが見えてこない。

10日に今後の対応について市から報告を受け質問した。「ワクチンの供給はいつ、どの程度供給されるのか?」「高齢者のワクチンは確保できている。しかしいつ届くのかまだ明確な日程は決まっていない。医療機関での個別接種の供給、配布計画が立てられない現状」と担当者も本当に困惑している。

ワクチン接種に対応してもらおう医療従事者・スタッフにもワクチンが行き渡っていない状況だということもわかった。

菅首相!日々自らの命の危険と向き合いながら医療にあたっている医療従事者を守り、本気で国民の命と暮らしを守るべき!国民の命を守るどころで、政治の務めでしょ!日本共産党は、引き続きコロナ対策を最優先に全力を尽くします!

こんにちは
しんとめ久味子です

NO649 2021年5月

発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子

広陵台4-1-211a・FAX 35-5122

<http://www.5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen>

「新留久味子」で検索できます。

メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

日本共産党市議団が繰り返し要求

「PCR検査の拡充」実現へ!

宗像市は、R3年度一般会計補正予算第2号(専決)の概要を明らかにしました。

【補正予算の総額】 1億677万2千円

*財源は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国費)を全額充当する。

【事業の内容】

●(1) 感染症対策の強化 6千207万7千円

●非接触式アルコール噴霧器の設置(市役所・公共施設) 191台

●空気清浄機の設置(市役所1階) 5台

●オゾン除菌設置(市役所1階・浄楽苑宗像斎場) 2基

●小中学校の特別教室に空調設備を設置 5千600万円

(小学校15室・中学校9室)

●(2) 公費によるPCR検査の実施 4千469万5千円

① 介護・障がい者施設職員への定期的なPCR検査を行う。

*入所・通所・訪問系のいずれも対象。

② 陽性者発生地における施設職員(介護・障がい者施設・保育所等)への臨時的なPCR検査。

●実施期間は、5月～R4年3月まで。上限11回まで(月1回程度)

共産党市議団の

「PCR検査拡充」が一步前進へ

これまで市議団は宗像市長へ「新型コロナウイルス感染症防止対策」を申し入れしてきました。この中で繰り返し要望してきた「PCR検査の拡充」が実現します。

しかし、今回の事業は、社会的検査の一部

であり、介護・障がい者施設の利用者や小

学校の教職員、保育所(*陽性者発

生地における保育所等への臨時的なP

CR検査のみ対象)の職員など感

染リスクの高い職場で働く職員

や利用者は対象となっていないま

さん。引き続き要望していきま

★コロナ感染症対策、ワクチン接種予約など

でお困りの事や市政に対するご要望・意見な

どある場合はご連絡ください。(電話・メー



つがふやま

先週末、3回目の福教大の学生支援「持ってけ市」(食糧支援)が日本民主青年同盟福岡県委員会主催で開催された。今回は、これまでの参加者を上回る130人以上の学生が雨の中参加。当日は長蛇の列ができ、まだまだ厳しい生活が続いていることがわかった。私達、市議団は地域の共産党支部の同志や後援会の皆さんに呼びかけ、食材や食料の物資の調達などお手伝いした。

市内の農家の方からは、米、トマト、玉ねぎ、キュウリなど提供して頂いた。また「少ないけど使ってください。教育大の学生さんには、息子(障がい者)がずい分お世話になったので...少しても力になればと思って」と物資を託して頂いたり、支援の輪は、予想を超えどんどん広がっている。

当日は、学生さんと対話しながら、相談活動にも参加した。切実な声が届ける。「これまで4万円ほどアルバイトをして生活費に充てていたが、バイト先の飲食店が休業になり、本当に大変になった」新入生からは「オンライン授業になり、慣れないこともあり、先生の話も聞き取りにくい。質問もしにくい。こんな授業が続けば、単位が取れるか心配。それに加え、通信費の負担が心配」と多くの不安の声があがっている。「もう一回、給付金を支給して欲しい」といった切実な声も...

支援物資を手にした学生は、口々に「本当に助かります。これで自分、食費の心配はしなくてよくなりました」と心からお礼の言葉を口にします。胸が痛い! 「また、継続して支援するから、頑張ってください」と...

支援物資を手にして帰る学生たちには「人を育て、教育すること自らの仕事として選んだ教育大の学生たちが、人間らしく暮らしていきける社会にしよう」とエールを送った。



こんにちは
しんとめ久味子です

NO650 2021年5月・6月

発行/日本共産党宗像市議会議員

新留 久味子

広陵台4-1-21 TEL・FAX 35-5122

http://www.5f.biglobe.ne.jp/~m+koen

「新留久味子」で検索できます。

メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

6月議会日程

- 6月11日 本会議
 15日～17日 一般質問
 21日 総務常任委員会
 22日 社会常任委員会
 23日 建設産業委員会
 25日・28日 予算委員会

7月2日 本会議

*請願・意見書の締め切りは、6月4日です。
 *一般質問の通告締め切りは、6月1日です。
 コロナ感染防止対策、地域でのお困りごと、
 市政に対する要望などあ
 りましたら、お声をかけ
 てください。



みなさんの声を取り上げ

要求実現へ頑張ります!

暮らし・命を守る

施策を最優先に!

6月議会は、本市でもコロナ感染が広がる
 中で開会されます。

日本共産党市議団は、議会での感染防止対
 策を取り、このコロナ禍の中で、市民のみな
 さんから寄せられた切実な声を議会で取り上
 げ、暮らし・命を守る施策を最優先に求め、
 全力でがんばります。

今回の市議団の

一般質問は・・・

コロナ感染防止対策、ワクチン接種への要
 望、GIGAスクールの問題点や課題、生理
 の貧困問題、特別支援学校誘致
 に関する問題など取り上げる予
 定にしています。

詳しい内容については、次号
 でお伝えします。

コロナ禍の中

支援を必要としている市民の声を

コロナの影響は、多くの市民の暮らしを直
 撃しています。予算委員会では、支援が必要
 な市民に十分な支援が届くように、これまで
 の支援策の延長や新たな支援策なども求めて
 いきたいと考えています。みなさんのご意見、
 要望をお寄せください。



つぶやき

先日、息子たちの中学校での野球部の
 時のママ友と久しぶりに会い、子ども達
 の近況やコロナ感染のことから政治談
 義になった。

「この頃、うちの息子たちもいいよる
 共産党がいちばん真面やない。自民党
 はもう駄目やん。このままやったら、日
 本は沈没するよ。今度の選挙は、俺、絶
 対行く!」今まで選挙のことなんか、無
 関心やったのに。菅首相やら見よつたら
 わかってきたんやないかね」「そうやね。
 もう誰がみてもそれ、おかしいやろうっ
 てことが繰り返えされるよね。何でこん
 な時にオリビックとかね」「そうそ
 う!世界から日本は、どんなふうに見え
 ているのかもわからんかね。私、これ
 まで日本は世界でもすごい位置にある、
 先進国だと思ってたけど、ワクチン接
 種のやり方やらみよつたら、情けなくな
 ってきた。将来が本心に心配」と対話が
 弾んだ。最後に「総選挙では、菅政権を
 終わりにしたいけん、野党共闘そして共
 産党もよろしくね」「そうやね!わかつ
 た!」と久しぶりの再会だったが、何よ
 り、若い人達が選挙に行くと話している
 こと、日本共産党の政策に共感を寄せて
 きていることが嬉しかった。

そう言えば、この頃の駅立ちでのピラ
 の受け取りにも変化がある。18歳選挙
 権が行使されるようになってから、高校
 生にもピラを手渡すようにしている。こ
 の頃は、毎週、受け取ってもらえる高校
 生が増えてきた。本当に嬉しい!生活の
 中から政治を見てくれればいいなあ
 と思っている。高校生の皆さん!今後も
 よろしく!

夫は、東海高校の学生担当。この頃は
 挨拶も友達感覚で「おはようっす!」と
 声掛けしてくれて、夫も大喜びだ!また
 スポーツ観戦が大好きな夫は、部活の生
 徒たちとも対話が弾んでいる。
 コロナ感染が落ち着いたら、
 ぜひ!試合の観戦に行きたい!
 と何度もつぶやいている。
 「楽しみにしているよ。夫婦で
 応援に行くからね。頑張れ!」



こんにちは しんどめ久味子です

NO651 2021年5月・6月
 発行/日本共産党宗像市議会議員
 新留 久味子
 広陵台4-1-21a・FAX 35-5122
<http://www.5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen>
 「新留久味子」で検索できます。
 メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

本日の野菜BOX 10月28日

ピーマン(平尾孝市) おくら(市吉敏浩)
 柿(小島有生) ねぎ(渡辺昭生) 菜っ葉(原田正幸)
 人参(青森県産) 玉ねぎ(淡路島産)

※野菜の他、蜂蜜・みそ・黒米等別途注文も受け付けています。

蜂蜜(百花蜜 600g) 2000円

みそ(あわせ 1kg) 630円、黒米(300g) 500円

次回お届け 11月11日

お知らせ

脱プラのきっかけにへちまを使ってみませんか。スポンジの大きさに切って、お茶わん・皿・なべ洗いにどうぞ。へちまはスポンジより長持ちします。長大サイズはお風呂で身体洗いに使います。乾燥する冬はナイロンタオルより肌に優しく、特に背中のお脂分を過剰に洗い流さず、適度に保ち、いやなかゆみを和らげます。

11月に期間限定で販売します。普通サイズ 300円、今年は長大サイズ(お風呂用)は不作ではありません。

宮若市福丸 342-5

TEL : 0949-52-3098 FAX : 0949-52-0481

2020.10.19 民

(昭和39年8月2日第三種郵便物認可)

第1429号 (4)



暑い夏が過ぎ、ようやく稲刈りの季節を迎えています。いま西日本各地で害虫

中国から飛来した長翅(し)型(左)と日本で生まれた短翅型のトビイロウンカ

ウンカが大発生!!

稲の収穫最盛期に西日本で深刻な被害

のトビイロウンカが大発生し、稲刈り間近の稲にかつてないほどの大きな被害を与えています。トビイロウンカは、東南アジアから中国大陸を経て、梅雨期に梅雨前線に向かって吹く強い南西風に乗って飛来する体長5mmほどの昆虫です。日本では冬には水田から稲がなくなるので越冬できず死滅しますが、繁殖力が強く、

今年は岐阜、東海にも被害が拡大

日本共産党市議団(新留)の 一般質問の内容をお知らせします!

私は、6月議会の一般質問で次のような2項目について質問を行ないました。

〔しんどめ久味子〕(6月18日)

(1)「生理の貧困」対策を求める

「コロナ禍での経済的困窮で、女性が生理用品を買えなくなる」「生理の貧困」が社会問題となつていきます。今年3月4日、20代でつくる「みんなの生理」が公表したオンラインアンケートでは、5人に1人の若者が「金銭的理由で生理用品を買うのに苦労した」と答えています。こうした声を受け、全国の自治体で生理用品の無料配布の取組が広がっています。



内閣府男女共同参画局の調査では、255の自治体(5月19日時点)が取り組んでいることが明らかになりました。こうした動きを受け、本市でも次のような対策を検討してはどうか。

- ①市内の小中学校の女子トイレに返却不要の生理用品を設置できないか。
- ②経済的に困難な状況にある市民への生理用品の無料配布を検討できないか。
- ③市民に不要になった生理用品を寄付してもらったための仕組みづくりとして、市役所や各地区コミュニティセンターに回収ボックスを設置できないか。



(2) 安心安全な特別支援学校の設置を

特別支援学校を設置するにあたっては、何より子ども達にとって安心安全な学校でなければならぬ。しかし、福岡教育大内に設置することになっている特別支援学校について、いくつかの懸念が浮上しています。そこで以下の3点について伺う。

- ①福岡教育大内の特別支援学校予定地では、埋蔵文化財発掘調査がR2年8月～9月に行われました。



この調査結果の内容はどのようなものだったのか。

*紙面の都合で続きは裏面に掲載しています。ご了承ください。

今回の一般質問は、2項目とも市民のみなさんの声の後押しがあり、質問することにした。

生理の貧困問題では、先日の福教大生の食糧支援に当日、生理用品を寄付して頂いた子育て中のママさんとの繋がりから、このママの行動力に圧倒された。彼女は、ツイッターなどで「生理の貧困」問題を知り、自分でできることからはじめようと、教育大前駅の駅長さんに自ら「女性用トイレに生理用品を置かせてください」と交渉し、左上写真のように生理用品をボックスに入れ「ご自由にどうぞ」と書いて置いてある。



この行動力と優しさと、心配りに感動した。また彼女の気持ちがあつたメッセージも壁に貼ってある。そこには「生理の貧困」って言葉知っていますか? 経済的や家庭の事情でナプキンが買

えなかったり、親に買ってもらえない子がいたりするんです。(中略) 私思うんですよ。ウンコも、しっこも経血も同じ排泄物なのにどうしてトイレレットペーパーはタダでナプキンは自前なのか? 学校や公共の場所に無償設置してほしいって思ってます。いま活動しています」と、この声に応え行政としての支援策を求めたいと思っている。

もうひとつは、福教大内に建設予定の特別支援学校には、いくつかの懸念する声が届いている。建設予定地が土砂警戒区域となっているが本場に大丈夫なのかなど。

学校は、子ども達の安心安全を守る事が最大の教育条件だ。懸念されるべき問題は、建設される前にきちんと明らかにするべきだと思ふ。今さら! といった声もあるかもしれないが、命を守ることを軽視できない!



こんにちは
しんどめ久味子です

NO652 2021年6月

発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子

広陵台4-1-21 TEL・FAX 35-5122

<http://www.5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen>

「新留久味子」で検索できます。

メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

【末吉たかし】6月18日

◆新型コロナウイルスから市民の命と健康を守るために

(1) PCR検査の拡充について

①5月に開始されたPCR検査の拡充について、介護施設、障がい者施設の従事者に対する11回の検査実施と、陽性者発生地での施設従事者（介護施設、障がい者施設、保育施設）の臨時的な検査を行うものとなっている。定期的な検査については、ワクチン接種終了までの間という条件で、保育施設職員、義務教育学校教職員、学童保育指導員に拡大できないか。

②学校や施設等から陽性者が出た場合、保護者への連絡やPCR検査の実施など対応方針についてのマニュアルを整備すべきではないか。

③第4波においては、5月だけでも100人近くが陽性者となり1月の123人に次いで多くなっている。一部にクラスターの発生があるものの、家庭内感染のケースが増えている。そこで無症状感染者による家庭内感染の拡大を防止する観点から、市域外からの帰宅者（JR利用者、マイカー利用者）を対象に、「お帰りのさいPCR検査」と銘打って無料PCR検査所をJR駅や国道3号バイパス沿線に設置できないか。

(2) ワクチン接種について

①75歳以上の予約実績とワクチン接種実績は。

②5月20日からの予約で改善された点は何か。また、さらなる改善策はあるか。

③集団接種と個別接種が実施される中で、集団接種規模の拡大を図るべきではないか。

④接種体制の拡大を図るためには、接種従事者を増やすことが必要と考えるが、市の見解は。

⑤65歳未満の接種対象者はさらに多くなるが、接種方法については年齢別や地域別に柔軟に検討してはどうか。

⑥高齢者施設や障がい者施設、保育園、幼稚園、義務教育学校、学童保育施設などの従事者については、クラスター防止の観点からも早期に接種できるように計画すべきではないか。

⑦集団接種会場で余ったワクチンについては、感染リスクの高い事業所の従事者の接種に活用できないか。

⑧外出困難高齢者や障がい者などへの巡回訪問接種はどのように行うのか。

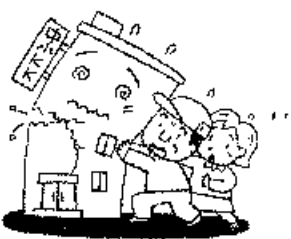
(3) コロナ禍の中で市民への支援とケアについて

①陽性者や濃厚接触者として自宅待機を余儀なくされている市民に対して、どのような支援を行っているか。

②コロナ禍の中で多くの市民が精神的な負担を抱えており、それは年齢、職業に関わらず多様なものとなっている。市民のメンタルケアについては、どのように実施しているのか。

(4) 事業者への経営支援について

①市内の小規模事業者の経営は昨年よりもっと厳しくなっている。小規模事業者に対する2回目の支援金の支給を考えるとどうか。



◆緊急事態宣言下の公共施設利用について

①緊急事態宣言の期間中における、本市の公共施設利用の方針は。

②すでに施設を予約済みの市民・団体に利用を許可している根拠は何か。

日本共産党市議団(川内・末吉)の 一般質問の内容をお知らせします!

【かわち亮】(6月17日)

(1) 新型コロナウイルスワクチン接種について
① 予約を取るのが困難な高齢者がどの程度いるか、把握はできているのか。また、そのような高齢者への予約支援は考えているか。
② 車を持たない高齢者など交通困難者に対し、タクシー運賃の補助などの支援は考えているか。

④ ワクチン接種に関わる主な職員の4月・5月の残業時間は。
⑤ 新型コロナウイルス感染症対策本部長である市長をはじめ、ワクチン接種に関わる職員の優先接種は考えているか。



(2) GIGAスクールについて

① 小学校低学年における、タブレット端末を活用したデジタル教育の方針と今後の課題は。タブレット端末を活用した教育について、教員や児童、保護者からの意見は把握しているか。

(3) 行政サービスの向上について

◆ 市民に届けられる文書の一部において、年号がいまだに「平成」のままとなっている事例があったと聞いている。
① このほかにも年号が「平成」のまま使用されている公文書はあるか。
② 公文書における年号表記のあり方について見解を伺う。

◆ 高額療養費支給申請について次の3点について伺う。
① 令和2年度の高額療養費支給対象者の総数と未申請者数は。

② 「高額療養費支給申請のお知らせ」に添付される文書には、「領収書がすべて揃わない場合は、支給予定額をお支払いできないことがあります」と記載されている。実際に支給予定額が支払われなかった事例はあるか。



③ 高額療養費支給申請には「領収書原本」が必要とされているが、領収書がなくても手続はできないものか。

*紙面の都合で「川内・末吉」の質問内容は記載していません。

つぶやき

いま、日本共産党は「1千万人対話」の運動を取り組んでいる。私も先日、自由ヶ丘地区の支持者や後援会二コースを招いているお宅を訪問し、いろんなお話を聞かせて頂いた。

いまは、やっぱり「ワクチン接種予約」のことが対話になる。「ワクチン接種予約はどうされましたか?」と尋ねると「やっと、取れましたよ。何百回も電話してやっとでした。本当に疲れました」と言っていて、ほとんどの高齢者が「接種日を指定してくれたらよかったですね。そうすれば、あんなに何回も電話しなくても良かったのではないですかね」「そうですよ。私達も、予約を取るというやり方を根本的に考え直して、市の方から接種日を割り振ったらどうか」と言ってきたんです。市は、国の言いなりで変えようとしていない。でもすでに自治体独自のそうしたやり方で接種が大きく進んでいるところもあります。「そうですよね。なんか、テレビでも報道していましたね。宗像市もいいところは真似すればいいの」と対話が弾む。

さらに「こんな時に、オリンピックは開催するなんてどう思いますか?」「ありませぬよ! オリンピックは絶対やめてほしいよね。共産党は中止って言っているでしょ?」「はい! 今年2月から中止の決断を何度も国会でも取り上げています」「そうよね。早く決断しないと税金を無駄に使うことになるよね。これ以上、消費税なんかあげてもらったら困るから」と、オリンピックも中止を求める声が圧倒的だ。

そして、最後は「菅さんではダメですね。もう、大臣全部やめてもらいたい」なんて言葉も飛び出す。「10月までには、必ず総選挙があります。管政権には厳しい審判を下して頂きたい。そして、政治とカネの問題でも、1円の献金も政党助成金も受け取らない唯一の政党の日本共産党を大きく伸ばしてください」と。



こんにちは
しんどめ久味子です

NO653 2021年6月
発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子
広陵台4-1-21 TEL・FAX 35-5122
http://www.5f.biglobe.ne.jp/~m.t.koen
「新留久味子」で検索できます。
メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

*表面の続き

- (2) 接種スケジュールを見通して、接種体制の拡充を図ること。(接種従事者の拡充)
- (3) 65歳未満の接種方法については、年齢階層、地域別など柔軟に検討すること。
- (4) 高齢者施設、障がい者施設、保育園、幼稚園、義務教育学校、学童保育施設などの従事者については、クラスターを防止する観点からも早期に接種できるようにすること。また、集団接種会場で余った場合のフワチンについては、感染リスクの高い事業所の従事者の接種に活用すること。

(5) 外出困難高齢者や障がい者などの把握を速やかに行ない、巡回訪問接種など工夫して取り残される人がないようにする。

(6) 接種会場への交通手段の支援

①5月29日から実施されるようになった、JR東郷駅、赤間駅からのシャトルバスの運行については評価する。運航時刻等については市民にわかりやすく知らせたい。

②高齢者には交通手段困難者が多くおられることから、他自治体でも実施しているようなタクシー利用補助金を実施する。

【陽性者や濃厚接触者として自宅待機を余儀なくされている市民に対する支援について】

①支援を必要としている市民が電話で相談できる窓口を設置する。

②市役所内に支援サポートチームを作る。

【暮らし・経済対策について】

(1) 事業者の経営支援について

①小規模事業者への本市独自の補償を再度行なう。

②家賃、従業員の給与、リース料など固定経費に対する支援の拡充を図る。

③フリーランス(個人事業者)支援として、社会保険料、住民税、法人税などの減免措置を講じる。

④政府に対し、2回目の持続化給付金、家賃支援給付金の実施を強く求める。

(2) 高齢者や介護事業所に対する支援について

①コロナ禍の中で、感染を恐れた高齢者が外出や施設利用を控えたことで、身体機能や認知機能に悪影響が出ている状況がある。

高齢者の介護認定調査や区分変更申請に対して、持段の注意を払うよう要請する。

②介護事業所の実態調査をし、感染対策の必要経費、ケアケア中止などによる減収分を全額補償する。

(3) 消費税の軽減税率の適用拡大について検討する。



日本共産党市議団の



「コロナ感染防止対策の緊急申し入れ」(5月31日)

日本共産党市議団は、伊豆市長宛てに「新型コロナウイルス感染症防止対策の緊急申し入れ」を(5回目)行ない当日は、副市長・総務部長と懇談しました。内容は次の通りです。

【市民の医療・健康を守る体制について】

①PCR検査を希望する市民が誰でも受けられるように、宗像医師会と十分な協議を行ない、医療機関の周知や検査数の拡充など、必要な措置を講ずること。

②介護施設・医療・保育・障がい者施設従事者に加え教職員などへのPCR検査を、早急に実施しクラスター発生の防止に努めること。

③学校や施設等から陽性者が出た場合、対処についてのマニュアルを整備すること。(保護者への連絡やPCR検査の実施など)

④無症状感染者の家庭内感染を防止する観点から、市域外からの帰宅者(JR及びマイカー利用者)を対象に、無料PCR検査センターを複数箇所設置すること。

【医療体制について】

①医療機関での感染防止対策について、宗像医師会との連携を強めること。

②今後の感染拡大を踏まえて、軽症の感染者のためホテルなど宿泊施設を十分確保すること。

③感染し、自宅待機の市民に対して、県保健所と協議して「飽和酸素濃度測定器」(パルスオキシメーター)の貸出しを行うこと。

④コロナ禍での医療機関の運営が極めて深刻であり、特に宗像医師会病院に対する財政支援について早急に検討すること。

【ワクチン接種について】

(1)予約体制の改善と強化

①本市の約3300人の医療従事者への接種を早急に完了させること。

②5月20日からの予約体制改善について、実績の評価とさらなる改善策を市民に知らせること。

③個別接種の予約方法について、具体的に詳細に(分かりやすく)市民に知らせること。

④予約スケジュールにおいて、予約可能枠を明らかにすること。

⑤集団接種と個別接種の状況を見ながら、集団接種規模の拡大を検討すること。

*紙面の都合上続きは後面に掲載しています。



(左上) 副市長・総務部長
(右上) 末吉・川内・新留



つぶやき

このつぶやきでも写真を掲載して伝えていた「生理の貧困」問題を先日、議会質問で取り上げた。この問題が全国各地で社会問題になる中、多くの自治体が動き出し、学校のトイレに、公共施設に「そして生活が困窮して支援が必要となった方々に・・・と支援が広がってきた。こんな動きを受け、本市も今回の答弁では前向きな答弁だった。私は、なかなか前向きな答弁がないのだが、全国的な運動と個人ではじめられたママさんの取り組みの熱意が執行部にも届いたようだった。(また詳しい報告は次号でお伝えします)

もうひとつの質問は、教育大学内に建設される予定の「特別支援学校誘致」問題だ。共産党市議団は、本市に特別支援学校が誘致されることは、意義あるものだと考えている。しかし今回は、災害が起きた時に、あの予定地で、子ども達の命を守ることに、十分に担保されるのかという視点から質問した。

「教育大学内に誘致を」と福岡県に求めたのは宗像市だ。伊豆市長の選挙公約でもある。そして学校が設置されれば、宗像市が防災担当部局となり、市長が避難所の指定を行うことになっている。大きな責任を課せられている。

福教大は、キャンパスの大半が県の土砂警戒区域となっている。だから大学の避難所も学内にはなく、城山中となっている。今回の学校予定地は、避難所である城中には一番遠い。▼どうやって子ども達を安全に避難させるのか?

また大学の将来構想計画には、予定地は「保存緑地」「キャンパスの大半が土砂警戒区域となっており、建物物を集約する」として将来用地として活用される土地に含まれている。▼この計画との整合性は?

今回質問で驚いたのは、誘致をすすめた伊豆市長がこのキャンパスマスタープラン(大学の将来構想計画)を、内容はよく熟知していないと答弁したことだ。采れしてしまった。(詳しい内容は、後日報告します)又議会録画放映を後日ご覧下さい。

子ども達の安心安全の対策が最後先!今後もこの立場で厳しくチェックしなければ!



こんにちは
しんどめ久味子です

NO654 2021年7月

発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子

広陵台4-1-21a・FAX 35-5122

<http://www.5f.biglobe.ne.jp/~m4t/koen>

「新留久味子」で検索できます。

メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

大きく前進!



「生理の貧困対策」

6月議会

私は「生理の貧困対策」について次の3項目を求めました。

(1) 市内の小中学校の女子トイレに返却不要の生理用品を設置できないか。

(教育子ども部長)

すでに提供手段のひとつとして可能性を探っている。今後、調達方法、財政措置、衛生的な設置場所や保管と配布方法などの課題を整理する必要がある。

(新留)

本市は、保健室にナプキンを取りに行った児童生徒に返却を求めているか。

(教育子ども部長)

求める学校、求めている学校、あえて要求しないと学校によって対応は違う。

(新留)

返却を求めている学校は、是正してほしい。子ども心を傷つけないように対応してほしい。トイレトーパーと同じようにナプキンが置いてある、そういう環境を整えてほしい。

(2) 経済的に困難な状況にある市民への生理用品の無料配布を検討できないか。

(健康福祉部長)

検討していきたい。配布場所は、市役所内の生活支援課、男女共同参画課窓口、メイトム内の社会福祉協議会、男女共同参画センターなどを想定している。

(新留) 就学援助制度や児童扶養手当の申請の時ひとり親世帯、父子家庭などへの支援の時など機会を捉えて支援してほしい。

(新留)

この事業を継続していくためには予算化が必要。予算化の検討を求める。

(市長)

国や県の動向をみながら継続しての支援を検討したい。

(3) 市民に不要になった生理用品を寄付してもらうための仕組みづくりとして、市役所や各地区「コミュニティ・センター」に回収ボックスを設置できないか。

(健康福祉部長)

現在、宗像市男女共同参画協議会が各「ミセン」やユリックス、メイトムの女性トイレに生理用品を無償で提供する思いやりボックスを設置。これに併せて生理用品の寄付を募る寄付ボックスを設置する。

今回の質問は、「生理の貧困問題」が社会問題化する中、市民の方々の運動も力になり、生理の貧困対策も大きく前進しました。

今後事業が継続できるように予算もきめ、引き続き求めています。



つぶさ

6月議会の予算委員会、国の新型コロナウイルス対策のひとつとして、今回、生活困窮者に対する自立支援策が提案された。その審議で私は、この間の生活保護世帯の推移を質問したがその数値を聞いて驚いた。昨年12月から急激に増え、昨年の同じ時期と比べると、2倍強の世帯が生活保護を申請したとの答弁。

市民の暮らしが本当に長期にわたって厳しい状況にあることがわかった。支援を必要としている方々に給付金を含め支援策を！国にしっかりと求めていきたい。

コロナで多くの方々の仕事が失う、子ども虐待やDV被害の増加、施設に入所している両親に面会できない、入院中の家族とも会えない、家族がなかなか集まらない、本当に私達の社会生活は、コロナ禍の中で大きな変化が強いられる。

我が家の息子たちも少なからず影響はあるが、たまにメールすると「生きています」と返事する二男が半年ぶりに帰省した。東京の緊急事態宣言が解除となり、勤務先が帰省の許可を出してくれたとのこと。

小中高校と野球漬けの二男だったのが、夏は真っ黒の顔、腕だったのがコロナ禍で引きこもり生活のせい、色白肌でびっくりにした。まあそれでも元気にしているから安心はしたものの、また感染拡大が懸念されている東京に戻るとなると心配は尽きないものだ。

しかし、口の悪さ？正直に物を言う？二男の性格は変わらず、毎日6千歩を指して奮闘する夫に「おとう！筋肉落ちたなあ腕や胸の筋肉が、一気に落ちて、老けたなあ」と。夫は「いや、お腹の脂肪や顔も小さくなったろうが」と反論していたが、「いや！年とったよ」わが家の久しぶりの親父と息子の会話。フフフ・・年を取ったのはお互い様ですよ。とにかく健康で歳を重ねていきたいものだね。コロナが収まりお盆の頃、また会えるかな？



こんにちは しんどめ久味子です

NO655 2021年7月

発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子

広陵台4-1-21a・FAX 35-5122

<http://www.of.biglobe.ne.jp/~m-t-koen>

「新留久味子」で検索できます。

メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

住民要求
あれこれ

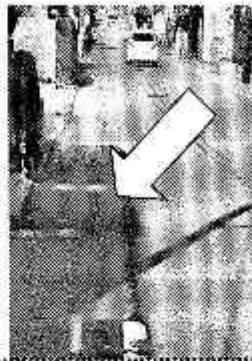
「通学路の白線が消えていて…心配です」

→ 白線の引き直しが実現！

「せめて、白線だけでも」とうにかありませんか？」

今年3月に子どもを赤間小学校に通わせている保護者の方から「赤間街道の通学路の白線が消えているので心配です。とうにかありませんか？」と要望を受けていました。

早速、現場を確認しました。(左・写真)



歩道が十分に取れない道路のため、安全対策のひとつとして、白線と白線内を緑色のカラー舗装にしていたのですが、写真にあるように、白線は消え、カラー舗装も目立たない状況でした。(3月19日撮影)

子ども達も車のすぐ傍を歩いて通学している危険な状況です。

県土木事務所に

申し入れしました(3月29日)

私は早速、県土木事務所担当課に現場の写真を見せ「大変危険な状況なので、できるだけ早急な改善をお願いしたい」と申し入れしました。

県担当課は「R2年度の予算執行では無理だが、R3年度の予算で早急に改善したい」と約束。その後、「とりあえず、先に白線の引き直しを行いました」と報告がありました。

(左・写真)



改修後の赤間街道
(6月4日撮影)

今回は、とりあえず消

えていた白線が改修できました。しかしこの県道の通学路の安全対策は、十分ではありません。カラー舗装の改修と併せて街道途中にある点滅信号の交差点の安全対策など再度、

関係機関に要望していきます。

*他の地域での危険な通学路などあれば声をかけて下さい。

つぶやま

今回の住民要求も切実な要望だった。しかし全面的に改善できたわけではない。赤間街道の通学路の改善要望は、以前から何度も要望があがっているが、抜本的な解決に至っていない。今回も、とりあえずは、白線の引き直しだけは行ったが、街道の途中にある、点滅信号のある交差点は、通学時間帯は大変危険な状況だ。これまで地域の方の協力で、朝早くから交差点に立って、交通指導を行ってもらっていたが、交通指導員の方も高齢化等で協力体制も厳しくなっているとのこと。

先日住民の方から「あそこはちゃんと信号をつけるなど検討して欲しい」と要望もあがっている。早急に対策が必要だ。地域のコミュニティの協力を得て何らかの早急な対策を求めていきたい。

先日子ども達も犠牲になった痛ましい事故が千葉・八街市で起きた。その朝、元気に学校に登校したわが子が二度と「ただいま」と元気な声で帰って来ない・・・そんなことは誰もが想像もしないが・・・今回の事故でも、現実そんな日を迎えている保護者の気持ちを考えて胸が張り裂けそうだ・・・

八街市には、事故現場の道路にガードレールの設置を求めて何度も要望書が出されていたと・・・これに対し当該市の市長が「限られた財源ですの・・・」と。私も何度もこの言葉を聞いてきた。そのたびに私は「事故が起されれば取り返しのつかないことになりす！財源の優先順位をいま一度、検討して欲しい」と繰り返して来た。この背景には、国や県が道路整備や安全対策の予算を減らしてきたこともある。命を守る予算こそ優先されるべきでは！



こんにちは
しんどめ久味子です

NO656 2021年7月

発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子

広陵台4-1-21 TEL・FAX 35-5122

http://www.5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen

「新留久味子」で検索できます。

メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

●特別支援学校施設整備指針では「今後の学校建設は、地域の障がい者、高齢者等の要配慮者も含めた地域の避難所としての役割も果たすべき」と示されている。

(新留) 今回の予定地に特別支援学校ができれば、ここを近隣住民の避難所として位置付けるのか。

(市) 全庁的な協議・調整が必要となるので、避難所になるかどうかと言うのはお答えできない。

(新留) (文科省の) 指針に照らして、避難所になるかどうかはわからないような所(予定地)に本当に学校を建設して大丈夫なのか！

●特別支援学校施設整備指針では、さらに「特別支援学校だからこそ、より安全性を重視しなければならない」と示されている。

●「児童生徒の安全確保を図るために、学校内にある全ての施設、整備については、事故の危険性を内包する箇所は特に安全性を重視した、分かりやすい計画とする」ことが重要である。

特に情緒障がいや自閉症、注意欠陥多動性障がい(ADHD)等の障がいを併せ有する幼児・児童生徒に対応した施設とする場合、パニックや多動、衝動性等に十分配慮して、個々に十分な安全性を確保した計画とすることが重要である。



(新留) これらのことを今の予定地で確保できるのか？子ども達の命を軽んずることがあってはならない。施設整備には十分配慮するべきではないか！

●また特別支援学校施設整備指針では、防災担当部局というものは、原則、学校の所在する市町村が担うとなっている。災害が起きた時には、防災担当部局である宗像市に大きな責任が課せられることになる。



(新留) 今回の学校は、県立の学校だから市に責任がないと言っているのはなぜか。災害が起きたら、市に責任が課せられる。子ども達の命を守ることを最優先し、十分な対策を確保しなければならぬ。

「この予定地は市から県へ」

何度も働きかけして誘致が実現した

この発言は、当時の教育部長がH31年3月の予算委員会発言した内容です。

(新留) これまで指摘したように、特別支援学校施設整備指針との整合性も曖昧なのに、本市がこの予定地をすすめてきたとなると、本市の重大な責任も問われることになる。今後、強固な造成工事しても、災害の際、子ども達の命が守れるのか。

(市長) 土砂災害警戒区域にかかっている学校用地の一部である駐車場用地の盛土工事を行うことで、学校自体は土砂災害警戒区域から外れる。さらなる安全確保にむけて、環境を整える対策をし、備えることが重要。



(新留) 市長は、教育大のマスタープランは、「存知です」ね。

(市長) 十分に把握していない。

(新留) キャンパス内に誘致をすすめてきた伊豆市長が、教育大の将来における土地利用等を示したマスタープランを十分に把握していないとは、この計画を無視して、誘致をすすめてきたのかと言わねばならない。

●教育大マスタープランには、キャンパス内の大半が土石流警戒区域の斜面に展開する敷地の問題等を踏まえ、利用範囲の縮小を図りキャンパス全体をコンパクトにする」と示されている。

(新留) 今回の予定地は、大学キャンパスの重要な将来予定地「一部含まれている。またマスタープランでは、この予定地は「保全緑地」とされている。マスタープランとの整合性を再度、大学側とも合意形成を図るべきではないか。



(市長) 県・市・国・教育大4者の間で、「この地に建設して問題ない」と言っているのは合意形成を図った。今後、改めてその計画を審議していく必要がある。

今回の質問で①災害の際、子ども達の命を十分守れるのか②大学の将来構想との整合性など問題点が明らかになりました。今後市引続き、子ども達の安全安心の教育環境を求めていきます。

特別支援学校予定地で（福岡教育大キャンパス内）

災害時に子ども達の命をどう守るのか！

日本共産党市議団は・・・

特別支援学校を宗像市に誘致するに当たって、本市に誘致されることで、障がいを持つ子ども達の通学時間の負担軽減、保護者の送迎等の利便性なども含め多くの関係者に有益な取り組みを求めています。しかし、学校の設置には、子ども達の安心安全な教育環境が欠かせません。とりわけ特別支援学校の児童生徒には、特段の配慮が必要であります。今回の質問は、「こうした子ども達の安全性がきちんと確保できているのか」といった観点から質問しました。



特別支援学校予定地は

避難所（城山中学校）に一番近い！

●福岡教育大のキャンパス・マスタープランには「城山中間部に土石流特別警戒区域、山裾から県道までキャンパスの大半が土石流警戒区域となっている」と掲載。予定地からの避難道路も警戒区域に入っている。

- （新留）教育大の指定緊急避難所はどこか。
- （市）城山中学校。

（新留）避難経路の県道69号線も土石流警戒区域に入っている。障がいを持つ児童生徒を城山中の避難所までこのように避難させるのか。

●文科省は、特別支援学校施設整備指針（H28年3月）では、災害に対する安全性の確保として、避難経路は「最短時間がかつ安全に到達できる道筋でなければならぬ」と示されている。

（新留）（避難所の城山中まで）この指針で示されている最短時間がかつ安全に到達できる道筋で示されているのか。

（市）①災害が起これば避難する。土石流警戒区域の中を通る。②事前避難所まで避難を済ませて頂きたい。③予定地は土石流警戒区域から外れている。かなりの安全な場所であると認識している。



●予定地の現状は、小高い山になったため、土石流警戒区域から外れていると説明される。造成工事後は平地になり、危険な箇所はなくなる。予定地である。

建設予定の特別支援学校は

地域の避難所になるのか？

* 城山の部会では、特別支援学校は、地域の避難所になるのか？

つばき

先日、静岡県熱海市で起きた土石流災害の報道を観て、今回の質問を振りかえり再度、子ども達の命を守ることにきちんと向き合わなくては！曖昧にできないと思った。

特別支援学校の誘致は、今年度、造成工事の予算も議決し、工事が開始されようとしている。しかし調査すれば、何点も疑問を持たざるを得ない問題点が浮き彫りになってきた。「今さら一言って遅い」との批判の声もあると思うが、子ども達には安心安全の教育環境を整えるのが行政の責務だ。私はこの先、障がいを持つ子ども達が、安心安全で、充実した療育が受けられるような学校を求めていきたい。そこには、今回指摘した避難経路の問題や大学の将来構想との整合性等、なんの曇りもない学校建設にしたいと願っている。

今回、市長をはじめ執行部は、「安全性は問題ない」「大学や関係機関との合意形成はすでに図られ今後、改めてそのことを聞くことはない」ときっぱり答弁した。

しかし▼避難所になれるかどうかも今は答えられない▼避難所の城山まで障がいを持つ児童生徒を安全に最短時間でどう避難させるのか、具体的な計画は示せず「災害が起きる前に避難をさせていたきたい」と一昨今の災害は、想定外の規模で、あっという間に大惨事となっている。近々の熱海市の災害もそうだ▼また市長は安全を担保するために「土石流警戒区域にある学校用地の一部である駐車場用地の盛土工事を行うことで土石流警戒区域から外れる」との見解を答弁。本場に盛土工事で安全性を確保できるのだろうか。熱海市の災害を教訓にするなら、今一度、検討する必要があるのではないだろうか。ぜひ、みなさんのご意見を聞かせてください。

こんにちは
しんとめ久味子です
 NO657 2021年7月
 発行／日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子
 広陵台4-1-21a・FAX 35-5122
<http://www5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen>
 「新留久味子」で検索できます。
 メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

住民要求
あれこれ

「道路も暗くて・・・危ないので・・・ 怪我することがないように改善を！」

今年、2月初旬に市民の方から相談がありました。

相談内容は・・・

「釣川の土手の端を夜8時頃に歩いていて、蓋のない側溝につまずき転倒し、手首を骨折しました。警察、市役所に行って話をしましたが、側溝に蓋をかぶせることも街灯をつけることは難しいと言われました」との内容でした。

相談者の方は「私みだいに怪我することのないように改善して欲しい」との切実な要望をあげられました。（左の写真参照）



矢印の所には、蓋がなく、夜間は、街灯もなく、側溝があることも気がつかない危険な状況でした。

担当課と協議して・・・

▼側溝の蓋は、河川堤防なので市が設置することとは難しい。

▼街灯の設置も道路幅も狭く、設置場所の確保が難しい。

しかし、このまま対策を取らなければ、また市民が怪我をし、道路管理者としての市の責任も問われるのではないかと改善を求めました。

「何らかの安全対策を検討する」と約束

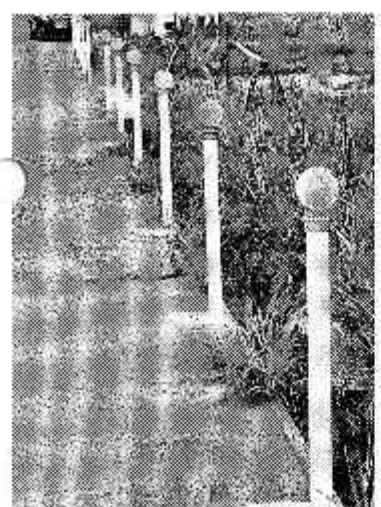
▼当面の危険防止策としては、カラーコーンを設置する。（左写真参照）



ロープを張ってカラーコーン設置
(2021年4月)

安全対策としてポール設置が

実現できました！



側溝の蓋がない箇所に、ポールが設置されました。反射板付きのポールで夜間も確認できます。
(2021年7月撮影)

つづき

嬉しいニュースのない昨今だが、ちょっと嬉しいニュースを。6月議会会で取り上げた「生理の貧困」対策が前進！



「お困りの方に生理用品をお渡ししています」のタイトル。



「声に出さなくても大丈夫です。このチラシを指さして頂ければ、生理用品をお渡しします」と記載。職員のかたがたいに感謝！

右の写真のように素敵なレイアウトで掲示して、無償の生理用品が生活支援課で配布されている。生理用品は、トヨタ自動車九州の寄付によるもの。

チラシの文中には、紹介している言葉「声に出さなくても大丈夫です。このチラシを指さして頂ければ、生理用品をお渡しします」と生理用品が必要な市民の気持ちに寄り添った言葉が添えられていた。職員の温かな気持ちも伝わってくる。支援の輪が広がり、宗像市も支援体制、支援方法とあらゆる工夫して努力してくれている。必要な方々へ支援が届くように今後も取り組んでいきたい。

そしてもうひとつ、「R教育大前駅的女子トイレに生理用品を置いてあるママさんが先日、西日本新聞にその運動が紹介されていた。すごい！ひとりではじめた運動がいろんなところに種が蒔かれ、根が広がり支援の輪に素敵なことだ！

心温まるニュースに今日はご機嫌になった！今夜はやっぱりビールで乾杯です！夏！お風呂上がりの一杯最高です！フフフ・・・



こんにちは しんどめ久味子です

NO658 2021年7月
発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子
広陵台4-1-21 電話・FAX 35-5122
<http://www.5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen>
「新留久味子」で検索できます。
メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

日本共産党の
アンケート結果

中高生8割が校則に疑問！

「説明受けてない」⇒53%

日本共産党がアンケート

集計結果をホームページで公表

日本共産党は「校則問題プロジェクト」を立ち上げ、今年4月～6月末までインターネットで「校則アンケート」に取り組んできました。私も赤間駅、教育大前駅で主に高校生にアンケートを配布し協力してもらいました。ご協力ありがとうございました。

「校則アンケート」は、全国で約3千人から回答があり今回、集計結果がまとまりましたのでお知らせします。

アンケートには、全国から中学・高校生1453人、保護者561人、教職員246人、市民694人が回答。

*詳しい内容は、日本共産党ホームページをご覧ください。

結果全体の概要は（7月19日公表分）

▼中高生の8割が校則に疑問を持っている
中学生（82・2%） 保護者（85・6%）
教職員（91・5%）

▼中高生が「疑問に思う校則」は？
「ツーブロックなど特定の髪型の禁止」
（71%）

↓「靴下の色、長さ、ポイントなどの指定」（59・9%）

↓「髪の長さや結び方の指定」
（56・8%）

▼「髪染めの禁止」（55・6%）
「校則があることでどんな影響がありましたか？」

↓「監視されているようで窮屈」（47%）

↓「とても疲れる」（37・4%）

↓「気持ちが悪くなる」（29・6%）

↓「特に影響がない」（28・7%）

▼「校則を守る理由」について説明はあったか？
↓「説明を受けていない」（52・7%）
↓「説明を受けたが「説明に納得していない」
（71・5%）」

中高生の心からの
訴えを生かしていきたい

日本共産党校則問題プロジェクト責任者の梅村さえこさんは「関係者の想いや考えを知りたくて、アンケートには記述式の問いを多く取り入れた。それぞれの回答に解決のヒントがあると感じている。中高生の心からの訴えを生かし、結果を共有し、今後の取り組みを本格化させたい」と話しています。



つぶやき

菅首相が繰り返して使ってきた「安全・安心な大会」しかし連日、新規感染者数は過去最多を更新。コロナ対策として行われている「ダブル方式」だが、選手らを外部と遮断した環境、つまり大きな「泡」の中に囲い込んで感染を防ぐという仕組み。これも破たんしている状況だ。大会関係者もすでに278人（7月末）になっている。恐ろしい状況だ。オリンピックの開催で、新規感染者が急増していることは、誰がみても、数値的にもそういわざるを得ない状況だ。宗像市も連日、感染者が増え、とりわけ若い人、子どもへの感染も増えている。多くの市民が心配を募らせている。何度も繰り返し、共産党市議団が求めてきた「ワクチン接種と同時に大規模な検査を」これを本当にやり抜かないと感染拡大を封じ込めないことを今後も粘り強く求めていく決意だ。

しかし、菅首相の言葉には危機感が感じられない。先日の記者会見では、記者から「国民と危機感を共有するために何が一番重要か」と問われても「国民の皆さんに危機感を持っていただくことが大事」と。また東京オリンピックが開催されたにもかかわらず、いまだ菅首相には「感染者が増え続ける中、中止の判断はされないのか」といった質問が報道記者から投げかけられる。それに対しても菅首相は「人流が抑えられているので中止と言う判断には至らない」と。何を根拠に人流が抑えられていると判断しているのかとテレビに向かって怒る私！そんな時、頭に浮かぶのは、毎日毎日、医療現場で働く医療従事者の姿だ。前に報道で知った看護師の言葉を思い出した。

「看護師、医師にとって、助かる命を救えないことがどんなに辛く、心が折れるほどの精神的ストレスになるか！」と。もう、すぐそこにそんな医療現場が迫ってきている。政治の最大の仕事は、国民の命を守ること。菅首相！今こそ！この仕事に向き合うべきでしょ！

こんにちは
しんとめ久味子です

NO659 2021年8月

発行/日本共産党宗像市議会議員

新留 久味子

広陵台4-1-21 Tel. FAX 35-5122

<http://www.5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen>

「新留久味子」で検索できます。

メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

②「コロナ禍の中、先に述べたような厳しい状況が、利用者にも作業所にもうまれてきている。作業所や利用者への市独自の支援策が検討できないか。

③市が作業所に業務委託している内容は、ここ3ヶ年は業務内容が増えている。今後、業務内容を増やすことはできないか。

④「農福(農業・福祉)連携事業」は、全国的には成果を生み出している自治体もある。本市の「農福連

携事業」の現状と課題について伺う。

(参照)

*就労支援(A型)・・・一般企業等での就労が困難な人に、働く場を提供することにも就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練(雇用契約に基づく就労)を行うサービス。

*就労支援(B型)・・・一般企業での就労が困難な人に、働く場を提供することにも就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練(雇用契約はない)を行うサービス。

(2) 高齢者の地域交流と健康保持に対する支援を

宗像市社会福祉協議会所有の福祉バスは、今年度末で廃止の方針が決定している。しかし、各自治会や福祉会、老人会から「あのバスが無くなったら、みんなで交流するためのバスハイクなどができなくなる」「福祉バスをなくさないでほしい」などの切実な声があがっている。そこで2点について伺う。

①市社会福祉協議会所有の福祉バス利用件数は、「コロナ禍の期間を除けば、H30年度は、1309件、R元年度は、1221件と多くの利用があった。この利用件数について市はどのように考えているのか。

②高齢者ができるだけ、地域の方々と交流する機会を持つことは、高齢者の健康保持にとって重視しなければならない施策と考える。これまでの地域での交流の機会を保障するために、地域の自治会や市民福祉団体等が民間のバス等を利用する際は、料金の一部を補助する等の支援策が検討できないか。

9月議会日程

- 8月27日 本会議
 31日～9月2日 一般質問
 9月6日 総務常任委員会
 7日 社会常任委員会
 8日 建設産業委員会
 10日～15日 決算委員会
 22日 本会議

* 請願・意見書の締め切りは、8月20日です。
 コロナ感染防止対策、地域でのお困りごと、
 市政に対する要望などあ
 りましたら、お声をかけ
 てください。



みなさんの声を取り上げ 要求実現へ頑張ります!

新留の一般質問は・・・

今回、私の一般質問は要望を受けていた「障がい者の就労支援」と「社会福祉協議会の福祉バス廃止に伴う問題」についての2項目です。質問内容は次の通りです。

(1) 障害のある人があたり前に働き暮らせる社会を

コロナ禍の中、障害者事業所は苦境に立たされている。コロナウィルス感染症拡大で、障害のある人が働く事業所には、雇用契約先の事業の縮小や休業などによって雇用契約の停止など深刻な状況もある。

また、障害者事業所も減収となり、障害のある人への工賃が減額となるような事態も出ているが、それに対する補償は、労働者には不十分ながらも支援策があるが、障害者事業所で働く障害のある人には補償はないという厳しい現状にある。こうした状況を踏まえ4点について伺う。

①就労支援事業(A型・B型)について、市内において、A型は5ヶ所、B型は12ヶ所となっている。とりわけ作業所の数が少ないA型の作業所の今後の課題とその課題に対する市の考え方について伺う。

*紙面の都合で続きは裏面に掲載いたします。

つぶやき

日本列島どこでも大変な状況になっている。オリンピック後のコロナ感染拡大、全国で大雨による過去最大級の豪雨災害の数々。どれをとっても、命を守る政策が求められているが、国会も開催しない菅政権！こんな緊急事態なのに！国会での追及を恐れている。この審判はこの秋には必ず行われる総選挙で下さなくては！

その審判の判断材料に、そしてまずは選挙に行こうと訴えている映画がいま上映されている。「パンケーキを毒見する」だ。私も早速鑑賞した。なかなかのぞきだ！よくこのような内容の映画が、普通に一般的な映画館で上映できたものだ。ぜひ、観て頂きたい。とりわけ若い人達には観てほしいなあ。

菅首相をどう見るか、首相の座に就くまでどのような生き方をしてきたのか、菅さんはどんな人？そして客観的に事実を取り上げ、多くの人に取材をし、(しかしかなりの方々に取材は断られた)の映像もあつたが、その素材なコメントが的を得ていて、笑って、呆れて、怒って！鑑賞した。この映画の中には、取材を快く受けた「赤旗」編集局も登場！結構、映っていたのでこれまた驚き！

しかし、この映画を観て菅政権の本質がますますわかった。コロナ対策でも専門家の意見や見識を重視しない態度、記者会見も国会答弁もほとんどが自らの言葉で語らず、原稿の棒読み。なぜ、そんな首相なのか、映画の中ではよく描かれている。そこも多くの人に感じてもらいたいものだ。

さて、9月議会がはじまる。今回も市民のみなさんから寄せられた要望を取り上げて質問に立つ。また9月議会も昨年度の決算を審議する決算委員会も行われる。市民の暮らしは、コロナ禍で大変厳しい状況だ。大切な税金の使い道を市民の立場に立って厳しくチェックすることが、いま議員に求められている。さあ！がんばるぞ！

こんにちは
しんどめ久味子です

NO660 2021年8月

発行/日本共産党宗像市議会議員

新留 久味子

広陵台4-1-21a・FAX 35-5122

<http://www5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen>

「新留久味子」で検索できます。

メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

③学校や施設等から陽性者が出た場合、保護者への連絡やPCR検査の実施など対応方針についてのマニュアルはどのようなになっているのか。

④第5波の感染拡大は、7月が105人、8月の半月だけで151人の新規感染者が発生しており、最大の感染規模となっている。教育施設でのクラスターの発生や家庭内感染のケースが増えており、6月に開催された令和3年第2回定例会では、市域外からの帰宅者（JR利用者、マイカー利用者）を対象に、「お帰りなさいPCR検査」と銘打って無料PCR検査所をJR駅や国道3号バイパス沿線で設置できないかと提案してきたが、実施に向けてどのような検討をしたのか。また実施しない理由や障害となるものは何か。

⑤65歳以上のワクチン接種実績はどのようなになっているか。

⑥高齢者施設や障がい者施設、保育所、幼稚園、義務教育学校、学童保育施設などの従事者の接種状況はどのようなになっているか。

⑦65歳未満のワクチン接種スケジュールについて、ワクチン供給が未確定の中でどのように考えているのか。

⑧市民への支援とケアについて、陽性者や濃厚接触者として自宅待機を余儀なくされている市民の把握について、保健所とどのようなやり取りをしているのか。

⑨自宅療養者は医療機関への入院を前に、病状が急変することを不安に思っている。入院待機者に対する対応を、保健所、医師会、市で協議すべきだと考えるが、市の見解は。

⑩ワクチン接種済みの人に対する感染状況が相次いで報告されている。そのことについて市民への啓発を強めるべきだと考えるが、市の見解は。

(2)緊急事態宣言下の市長の飲酒問題について

①緊急事態宣言期間中の5月27日に、市長が市外の宿泊施設において飲酒をした事実があるとの市民からの匿名の告発文書が共産党市議団に届き、市長に対し質問書を出したところ、飲酒事実を認める回答が文書で行われた。8月2日にこの文書回答を基いて正副議長に報告し、議会としての対応は協議中である。新型コロナウイルス感染症対策の先頭に立つべき市長が、この事実を市民に対して記者会見等でなぜ明らかにしないのか。

②市長は私的な関係で飲酒したと回答しているが、本市の行政や事業に全く関係のない事業番の方と会っていただけというのか。

日本共産党市議団(川内・末吉)の 一般質問の内容をお知らせします!

【かわち亮】(9月1日)

(1) 市内中学校の校則について

①今年6月、文部科学省から「校則の見直し等に関する取組事例について」という通知が出され、「校則の内容は、児童生徒の実情、保護者の考え方、地域の状況、社会の常識、時代の進展などを踏まえたものになっているか、絶えず積極的に見直さなければなりません」として、校則の積極的見直しを図るよう求められている。本市ではどのように取り組んでいくのか。



②校則見直しを図る上で大切なことは、生徒や保護者からの意見を聞き、合意形成を図ることであると考えるが、本市の見解は。

(2) 宗像ユリックス官民連携について

①今年7月、「宗像ユリックスの魅力向上に向けた官民連携パートナーシップ事業」にて選定された事業案への本市の評価は。

②官民連携手法導入に当たって、本市が留意していくべきことは何であると考えているか。

(3) アピアランスケア助成を

福岡県は今年5月より、がん患者やがん経験者のがん治療に伴う心理的負担を軽減するとともに社会参加を促進し、療養生活の質の向上を目的に、医療用ウィッグや補整具等の購入費を助成する推進事業を始めています。本市でもこの事業を活用して、がん患者やがん経験者に対してアピアランス(外見)ケア助成を行えないか。



【末吉たかし】(9月2日)

(1) 新型コロナウイルス第5波から市民の命を守るために

①7・8月の感染急拡大について、どのように分析しているのか。

②PCR検査の拡充状況については、介護施設、障がい者施設の施設職員への定期的な検査、陽性者発生地における介護施設、障がい者施設、保育所等施設職員への臨時的な検査を行うようになってきているが、その実施状況は。

*紙面の都合により一部抜粋して掲載しています。

6月中旬に1通の匿名の手紙が共産党市議団3人の所にそれぞれ届いた。そこには、新型コロナウイルス緊急事態宣言中の5月27日の夜、伊豆市長が市外の商業施設において飲酒を伴う会食を行っていたと書かれ、「福岡県は、当日も現在も緊急事態措置の真っ只中にあり、さらには酒類を提供する飲食店等には休業を要請している中、要請する側の行政にあって、しかも行政の長たる市長がそのような行為を行うこと自体、ひたすらに我慢を強いられている市民、苦境にあえぐ飲食業者への許し難い裏切り行為です」と、そして最後に「ぜひとも調査の上、議会等公の場でこの問題を取り上げて頂きたい」と記載されていた。

私達市議団は、これが事実ならば、市民に「不要不急の外出の自粛」を要請していた市長として極めて不適切な行為だ。またこの会食の相手は、財界関係者だったと指摘されている。これも事実ならば、特定企業との癒着を疑わざるを得ず、市民全体の奉仕者として品位と名譽を害するような一切の行為を慎み、その職務に關し、不正の疑惑を持たれるおそれのある行為をしないことと定められている政治倫理条例第4条(4)に抵触する恐れがある。

まずは当日の市長の動態、公用車の使用の有無を資料要求したが、17時以降の動態がわからなかった。そこで、市長に質問状を提出し回答を求めた。そしてその回答書で事実を認め「アルゴールも口にした」と私的な面会であることから、相手方については回答を差し控えさせていただく」と、本当に呆れた! この問題は、謝罪して済む問題ではない。厳しく追及し市長の責任を問うために今回、共産党市議団(末吉)が一般質問を取りあげる。ぜひ、市長の答弁を傍聴してほしい。



こんにちは
しんどめ久味子です

NO661 2021年8月・9月
発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子
広陵台4-1-21H・FAX 35-5122
http://www.5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen
「新留久味子」で検索できます。
メール sindomo@muf.biglobe.ne.jp

子ども達のコロナ感染が急拡大!

宗像市の小中学校における感染対策は?

子ども達の感染が増えて心配です!

新型コロナウイルスのデルタ株の影響で、これまで少なかった10代以下の子どもへの感染が増えてきました。「このまま学校を続けて大丈夫なのか」「子どもが感染すれば・・・」と不安の声もあがっています。

8月27日「教育委員会から」「2学期以降の教育活動を迎えるにあたって」と言う内容で説明を受けました。内容は次の通りです。

▼(1) 市立学校教職員のPCR検査の実施
対象者→937人(教員・事務職員・給食関係職員・用務員等)

▼8月30〜31日実施。

▼後日、全員「陰性」との報告有。

▼取り急ぎ、今回1回の検査とする。

▼(2) 教育活動の見直しと感染防止対策の強化・徹底

▼学校と教育委員会で連携し、毎日、感染者等の把握や分布状況を分析する。

▼指針に沿って、必要に応じて

学校・学年・学校単位で臨時

休校等を含めた対応について速やかに検討する。



▼大人数が集う活動、感染リスクが高い教育活動の延期や中止、実施形態の変更等を行う。

▼当面中止する活動→9月に実施する小学校の運動会、宿泊を伴う活動、バスや電車による移動を伴った活動。

▼(3) オンライン学習の準備

▼自宅待機や臨時休校等の事態に備え、9月から家庭でオンライン学習ができるように備える。

▼ネット環境のない家庭は、児童生徒を登校させる。また必要に応じてプリント等を家庭に配布し対応する。



▼就学援助受給世帯の通信料金は、一部補助する。(月1千円程度を補助)

▼(4) 校舎内の消毒については、これまでの毎日の消毒に加え、教室内の消毒を毎日行う。(9月末まで)

▼消毒作業は、委託業者が行う。

日本共産党市議団は、学校でのクラスター対策と広範な検査など、今回の感染対策では十分な点があると考えています。今後、保護者、教職員からの要望等聞き取り、要請をまとめ申し入れを行いたいと考えています。「意見、要望がありま」だの「連絡へたれど」。

つぶやき

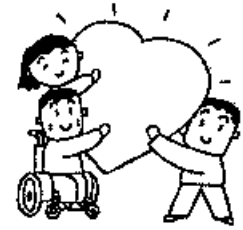
先日、第2子を妊娠中の方とお話した。大きなお腹を抱え、コロナ感染がまた急拡大していることに不安を感じておられた。そりゃー! そうだ! こんな状況でなければ私も「うあーおめでどう。順調? もう2人目だから少しは安心だね」と話すところだが「ワクチンの接種はどうするの?」「いや、迷っています」「そうだよね・・・産婦人科の先生には相談した?」「はい、相談したら、できるだけ接種してくださいと言われました。でもどうしようかな?と迷っています」「保育園に行っている上のお子さんもいるから、いろいろ考えるよね」「そうですね。どうしたらいいかな?と返って・・・新留さん、どう思います?」「返事に苦慮した・・・なんて覚えてあげればママさんの不安を楽にできるんだらうか・・・」「うあー本当に迷うよね。私も自身もこうしたらいいよって言えないな。あり感染のリスクと副反応や後遺症のこととか、本当に心配だよね。先日の千葉での妊婦さんの事件を知れば怖いよね」「ママさんの不安に寄り添い、励ましてあげたいと思っても、言葉がでなくて余計に不安にさせたようで、心痛かった。私も本当に正確な情報が少なく、アドバイスできることが十分でなかった。申し訳ない・・・」「ご主人や産科の先生とよく話し合って、接種するのなら、どんなリスクがあるのかしつかり聞いて納得してからだよね」と・・・
本当なら、赤ちゃんを迎えるいちばん楽しみな時に、こんなところにもコロナの影響があるんだ。
突然、事実上の辞任表明をした菅首相。命を守る政治を軽視したことが、いま救える命も救えない状況に!
さあ! 総選挙でこれらの政権与党の無為無策の政策には厳しい審判を!そして政権交代で命を守る政治へ!



こんにちは
しんどめ久味子です
NO662 2021年9月
発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子
広陵台4-1-21 TEL・FAX 35-5122
<http://www5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen>
「新留久味子」で検索できます。
メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

NO661「こんにちはしんどめ久味子です」の大見出しに「6月議会」と記載していましたが、「9月議会」の間違いでした。この場で訂正させていただきます。ご了承ください。

障がい者就労支援に対する 市独自の支援を求める



「就労支援A型事業所の増設」努めていく

本市ではここ数年、特別支援学級が急増しています。そのため、特別に支援を要する児童生徒の将来的な受け皿として、就労支援A型・B型事業所は必要な施設と考えられます。そこで、今回の質問では「事業所

(市)5か所のうち3か所に4か所開設。さらにもう1か所は、県に申請中。今後は、就労支援A型事業所の増設に努めていく。

★市は増設にむけて前向きな答弁をしました。コロナ禍の中、厳しさを増している

事業所や利用者へ支援策を！

障がい者の就労支援施設は苦境に立たされています。障がいのある人が働く事業所でも、雇用契約先の事業の縮小や休業などによって雇用契約の停止など深刻な状況です。また、事業所も減収となり、障がい者の工賃が減額となるような事態も発生しています。しかし事業所で働く障がい者には、補償はないという厳しい現状にあります。

(新留) 事業所や利用者に対する市独自の支援策は検討できないか。

(市) ▼現在取り組んでいる「宗像市(こころ市)の開催回数を増やす」▼市役所内の福祉売店を通して事業所製品の販売促進を図る▼事業所には優遇融資に関する相談・情報提供に努める。

(新留) 全国では、市独自で利用者の工賃の補てんを取り組んでいる自治体がある。本市は、R2年度も黒字決算となって、基金も増やしている状況。こうした財源を活用し支援の検討ができないか。

(市長) 事業所の実態を詳細に把握し、支援ができるか、検討していきたい。いま事業所に業務委託している

市の業務内容を増やせないか

(こころ)3年間、業務内容は増えていません。(新留) たとえば指定管理事業者などにも、障がい者支援事業所へ業務を回せないかなどの働きかけができないか。

(市) 今後、市の関係団体等とも連携しながら推進していきたい。

宗像市での「農福連携事業」の強化を！

今回私は、市内の事業所を訪問し、「農福連携事業」をすすめるには、生産者とのマッチングなどが大きな負担となっていることがわかりました。この負担を市が担う仕組みが課題のひとつです。今後引き続きこうしたことを要望していきます。



つづき

10日放送のTBS番組「ひろおび」で八代英輝弁護士が「共産党はまだ暴力的な革命を党の要綱として(共産党には「要綱」はないが、多分、綱領のことだろう)廃止していかない」と事実でないことを述べ、13日の同番組で自身のデマ発言を撤回するどころか「閣議決定された政府見解に基づいたもの」と正当化したことに対して、いろんなところで批判が広がっている。

テレビ番組で発した事は、多くの人に「えっ！そうなの?」「じゃあ、共産党の綱領を見てみよう」と思った人も多く、日本共産党のホームページのアクセスは1日1万6千を超えたそうだと。読んだ人からは「しつかり読みました。ひろおびで流されたことは改めてデマだと確認しました」「読ませて頂きました」などの声が相次いでいると。

八代氏は、綱領に記述がないことを知っていたのか?知らないで事実でないことを発言したのか、それとも知っていて発言したのか、後述なら自分の弁護士としての資格も問われるものだ。

私の所にも「しんぶん赤旗」の読者からメールが届いた。私が党の見解を伝えたら納得いただき「八代氏の謝罪を親で全くとお粗末だと思いましたが」「真の謝罪をしないのであれば降板すべきだと思います」そして「メディアがこんなことをどのように報道し、どんなことを報道していないのか、どんな順序で、どの程度の量を報道しているのか、イラストやテロップなどで誇張していないか、本意の意図は何なのかなど、注意して視聴することが大切だと平日頃思っています」私も全く同感だ!

今日(16日付)のしんぶん赤旗の一面トップは、八代氏デマ発言「見過ごせない」野党国対委員長が会談!共産党の立場支える」とあり「こういう形で公党を侮辱することは民主主義の破壊であり、許すことはできない」と確認したとのこと。野党共闘はここま来た!大きな力だ!



**こんにちは
しんとめ久味子です**

NO663 2021年9月
発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子

広陵台4-1-21a・FAX 35-5122
http://www5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen
「新留久味子」で検索できます。
メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

「福祉バスが廃止され困っています」 高齢者の地域交流と健康保持の支援策を！

今回の一般質問は、地域の福祉会や自治会の老人会などの役員の方などから「福祉バスがなくなったら、みんなで交流するためのバスハイクなどができなくなる」「福祉バスをなくさないでほしい」「福祉バスに代わる民間の貸切バスを借りると財政的な負担が大きい」などの切実な声が寄せられていました。

市社会福祉協議会の福祉バスが廃止（R3年度末）に・・・

社会福祉協議会の福祉バス貸与事業は、H30年度は139件、R元年度は121件と多くの団体が利用していました。しかし、バスの老朽化と法的に貸与事業を継続できない等の理由からR3年度で廃止されることになりました。



（新留）これまで取り組んできた地域での交流の機会を保障するために、各自治会や福祉団体が民間のバスを利用する際は、料金の一部を補助するなど検討できないか。（市）▼コミュニティ運営協議会での高齢者の生きがいづくり事業▼健康づくりに関する事業へのまちづくり交付金▼シニアクラブなどへの活動推進事業費の交付▼地域の公民館で行っている運動機能の向上や認知症予防等の取り組みが実践されている。高齢者の地域交流と健康保持の支援は十分に果たしている。福祉バスが廃止されることで、今後どれだけの影響があるのか等を今後調査し市として、できることがあるか検討したい。



引き続き要望しているポイント！

今回提案した、福祉バス廃止に伴い、民間のバス利用に対しての補助については、明確な答弁をしませんでした。

高齢者にとって、バスハイクなど外出する機会や人との交流が図れる事業は、心も身体も健康になる取り組みのひとつで、医療費の抑制にもつながる事業です。今後も粘り強く要求していきます。

つぶやき

9月議会は前年度、市民のみなさんの税金をどう使ったのか、チェックし審議する決算委員会が開かれた。決算委員会ではこの5年間、宗像市の財政運営が健全であったことが明らかになった。健全で赤字を出さずに運営できたことをどう見るのか。

本来、自治体の財政運営は、赤字を出さないようにする。これが基本だ。赤字となっても基金（家計で言えば貯金）を取り崩し補てんして赤字決算にするといった方法を取る自治体もある。

しかし、R2年度の宗像市の実質収支は（自治体の黒字・赤字をあらわすもっとも大切な指数）9億6千万円と基金を取り崩すこともなく積み増しする状況。そしてH28年度は6億円、29年度は10億円、30年度は4億円、R元年度は11億円とこの5年間は黒字決算だ。利益を追求する企業であれば素晴らしい業績と評価できると思うが、自治体はそうではない。

宗像市の財政運営は、公共サービスの拡大や住民負担の軽減を図ることなく、財政健全化を押し進めてきたものではないか。本来は、増えている黒字分を公共サービスの充実にあてるか、住民の税や社会保険料の負担を引き下げるべきだ。しかし、宗像市はこの間、市民の文化サークルやスポーツ施設として使用するコミセンの利用料金の値上げ、市民体育館等の公共施設の利用料金値上げなど押し進めてきた。加えて国保、介護保険料の値上げも！

今回取り上げた、老人会や福祉会へのバスの補助金などもこうした黒字分の一部を活用すれば実現できるはずだ。引き続き要望していきます！



**こんにちは
しんどめ久味子です**
NO664 2021年9月
発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子
広陵台4-1-21a・FAX 35-5122
<http://www.5f.biglobe.ne.jp/~m+tkoen>
「新留久味子」で検索できます。
メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

住民要求 あれこれ

①「一度、改修されたんですが・・・」

②「何度も子ども達が転んで怪我しています」



- 安全な通学路に改修できました。
- 右端の標識が斜めになっている。再度、改修を要望しました。

②桜美台の笠松池から赤間小学校の西門方向に向かう通学路。桜の木の根元が隆起して、危険な状況でした。地域からも何度も要望があげられていましたが、危険な状況が続いていて、住民からは「何度も子どもが転んで怪我をしている。きちんと改修してほしい」と要望を受けました。

早速、現場を確認し
担当課に早急な改修を申し入れ
担当課も早急に対応し改修できました。改修後の現場を確認に行くと、一時停止の標識が曲がっていました。再度、担当課から警察署へ要望をあげてもらおうようにしました。



段差がなくなりました!

陥没している箇所を拡大した写真です。(右上)

- 赤間3丁目と5丁目の境界線の路地。
- 矢印の箇所が陥没し、一旦、改修したが段差があり危険な状況だった。

①赤間地区の住民の方から「道路が陥没して一度改修されましたが、まだ危ないので、もう一度、早急にやり直してほしい」との要望を受けました。

早速、現場を確認し
担当課に早急な改修を申し入れ

つぶやき



時間が追われる日々だが、カメラに収めた。よくぞ！雑草だらけの庭に種を落とし、くれたものだ。一輪だけ咲いている姿にも心癒された。

私は夏が大の苦手。でも今年もどうにか乗り越えられた。まだ日中の日差しは、強いが朝夕は、すっかり「秋」の気配を感じるこの頃。

わが家の庭は、草が伸び放題。(手入れができないので、大きな木も花壇も何もない。本場に草がのびのび根を広げているわが家の庭)そこに一輪の花。ユリ科？の花？きつと種が飛んできたのだらう。

さて、食欲の秋、読書の秋、みなさんはどんな秋をむかえていますか？

私は、食欲の秋だが体重増加に本気にプレートをかけた。いちばん身近にいる夫は、毎日6千歩のウォーキングでズボンのサイズもひとサイズ小さくなったようだ。「いいなあ」と言うばかりで真似できない私だ。でもいい季節！総選挙が終われば、運動する秋にしたいものだ。

次は読書の秋。積読している本を読了したいものだ。あっ！スポーツの秋でテニスも頑張りたいものだ。(なかなか上達しないが継続は力也！)

私の「秋」はどれも時間との闘いだ。時間を上手く工夫して挑戦するぞ！まずは、政権交代がかかっている「総選挙での躍進」に集中だ！先日、日本共産党の仲間になった40代の夫婦は「今度の選挙は、本当にワクワクする。いい結果が出るように頑張りたい」と決意を、政治は、変えられる。これまでの政治を変える絶好のチャンスだ！

命を託せる政権へ！ぜひ！みなさんも投票行動へ！



こんにちは
しんどめ久味子です

NO665 2021年10月

発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子

広陵台4-1-21Ⅱ・FAX 35-5122

<http://www5f.biglobe.ne.jp/~m+tkoen>

「新留久味子」で検索できます。

メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

住民のみなさん
から声が届いて
います！

学校行事だけではなく、災害時の重要な施設となる

「城山中の新体育館にエアコン設置を」

城山中学校は、校舎の老朽化と生徒増に伴い、増改築が繰り返され、段差の多い校舎が増え、多くの課題を抱えています。このような状況から、市は、全面改築を行なう方針を決めました。(R2年～7年度完成予定)

赤間「ミニユニティ運営協議会3役と地元議員との懇談会に参加

懇談会(10月6日)では、赤間「ミニユニティ運営協議会役員さんから「城中の新体育館建設の際には、ぜひ空調設備(エアコン)の設置をお願いしたい」との要望が上がり、懇談会では次のような声が届けられました。



▼基本設計検討委員会がこれまで3回開かれた。その中で、エアコン設置について要望をあげた。市は「将来、設置できるように配管等の整備はする。しかし設置は予算・維持管理等の検討もあり難しい」との見解が示された。
▼維持管理計画を出してほしいと市に要望した。
▼市長に3地区(吉武・赤間・赤間西)ミニユニティの会長名で要望書を提出予定。

▼体育館は、学校行事だけではなく、災害時の避難所として使用され、エアコンは必要な整備となると思う。

▼国も空調設置(教室や体育館、給食施設)に補助金を出している。活用できるのではないかな。
▼今回の改築の時に、設置することがコスト削減につながるのでは。

「みなさんの要望が実現できるように市に働きかけたい」

日本共産党市議団は一般質問でも取りあげ、体育館にもエアコンの設置をこれまで要望してきました。昨今は、気候変動による大災害が起きています。避難所としての機能を考えれば、エアコン設置は必要です。とりわけ、城中の避難所は、福祉大、建設予定の特別支援学校、地域住民と多くの方々の避難所となる体育館です。



避難所としての機能を十分、検討し改築の際に設置することが、合理的でコスト削減にもつながると考えます。国の補助金も活用すれば、財政的にも可能な事業と言えると思います。

つぶやき

総選挙にむけて連日、報道されている。先日、世論調査では特微的な結果が出ている。ひとつは今回の選挙で「必ず投票に行く」と約6割が回答、「行く」と思っている」が2割を超えている。本来なら投票するのは、国民の権利だから権利を行使するには当然のことだが、前回も半分近くの国民が棄権している。もうひとつは、「読売」の調査では、野党一本化について「評価する」が52%「評価しない」が36%と、多数が野党共闘を歓迎している。これには驚いた。読売と言え、どちらかというところでも変化が感じられる。

とりわけ若い世代の投票率の低さが目立つ。昨日、介護職に就いている男性Nさんと話す機会があった。Nさんは39歳、既婚者でパートナリーとは、15歳の年の差があると話す。「妻も介護の現場で働いていますが、いやー妻は全く政治に興味ないんですよ」「でもこのコロナで介護の現場も大変で、自分たちだけで解決できない問題も出てきているんじゃない?」「そうですね。本当に大変ですが、それと政治が繋がっているなんて、多分、考えていないですよ」と。そこで、先日知人から送られてきた動画を視聴してもらった。「投票はあなたの声だ」俳優やミュージシャンなど芸能人有志(特に若い世代で人気のある)が総選挙の投票を呼びかける動画だ。(ぜひ！視聴してみてください)「僕は無関心でいたくない。だから投票します」(小栗旬)「自分の未来にもかかわってくるから」(菅田将暉)「私は全ての命を大切にしたい。だから投票します」(二階堂ふみ)「無関心という気持ちのまま一歩踏み出して、行動にする」(ローラ)「投票に行っている人が格好いい」(滝藤賢一)などが訴えている。Nさんは「あー！これいいですね。わかりました。妻にも観てもらいます」あなたの一票がこれからの未来を決める！そんな思いを込めて投票を！



**こんにちは
しんどめ久味子です**
NO666 2021年10月・11月
発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子
広陵台4-1-21a・FAX 35-5122
<http://www.5f.biglobe.ne.jp/~m+koen>
「新留久味子」で検索できます。
メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

まちづくり懇談会（大島地区と赤間地区）に参加

10月21日大島地区・10月30日赤間地区のまちづくり懇談会に参加させていただきました。当日は、各コミュニティ運営協議会の役員と市職員が、それぞれの地域が抱えている問題や課題について、テーマに沿って協議。私も地域住民の要望など直接、聞かせて頂き大変参考になりました。

【大島地区】「生活基盤の充実と大島のこれから」

- 大島の人口減少に歯止めがかからない。28年後の大島は62世帯117人となる。（人口推計による）
 - 現在は、300世帯570人。これは、本当に深刻な問題だと思う。（コミュニティ会長の発言から）
 - 島の8割が山林となり、イノシシの被害が深刻。
 - 猟友会のメンバーを中心に駆除をしているが、竹藪が繁茂していて手が付けられない山林があり、成果が上がらない。
 - 人的・物的支援（重機の使用で藪を撤去するなど）予算措置を検討して欲しい。
 - これからも人口減少が進む大島に対する市の方針、考え、位置づけや宗像市が島民に求めることなど明確に教えてほしい。
 - 航路再編計画のその後について教えてほしい。
 - 児童・生徒数が減少している。大島の小中学校の存続について市の考えを。
- ★今回は「漁業」のことがテーマになっていなかったの
で、後日、漁師の方々との懇談をする予定にしています。
★島民の皆さんの声をしっかり聴いて議会で取り上げたいと考えています。



【赤間地区】「学童保育所運営について」

- *赤間・吉武小学校の学童保育事業は、赤間地区・吉武地区のコミュニティ運営協議会が指定管理者となり、事業を担っている。その他の学童保育所は民間の事業所（シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社）が指定管理者として運営している。
 - 運営協議会と民間事業者とは、同じ指定管理者でも組織構造が異なる部分の違いも大きい。たとえば、学童指導員の労務管理ができる組織体制が運営協議会では十分な体制が取れない。実態は運営協議会の役員でカバーしている。支援の検討をお願いしたい。
 - 年末休所日（12/30～1/3）を12/29～に変更して保育所と同じ扱いにして欲しい。
 - 指導員の確保が最大の課題となっている。市も確保にむけて支援して欲しい。
 - 保護者会を育成支援する体制を作ってもらいたい。
 - 子どもたちにコロナもあってかなり無理をさせている。保育室も狭い、プレハブで音が響く。保育室の「広さ」は大事な環境。子どもの発達を保障できる建物にしてほしい。
- ★赤間小の学童保育所は、3つ学童保育所があり、利用している児童数も多く、施設もプレハブや老朽化している建物を使用しています。赤間小学校の大規模改修も見据えた環境整備も必要だと思います。



つぶやき

「モータリタニアン 黒塗りの記録」という映画を観た。衝撃的な映画だった。タイトルからして、黒塗り・・・何かを隠している。何を？誰が？どんなやり方で？いろいろ考えが先走る。

黒く塗りつぶされたひとりの男性の手記を映画化したものだ。昔のことではない。2015年、アメリカ政府による検閲で黒く塗りつぶされた。日本でも記憶に新しいはず。それは、公文書の改ざんで自らの命を絶った近畿財務局職員だった赤木俊夫さんの「赤木ファイル」も日本政府が提出したものは、ほとんど黒塗りだった。

この映画が実話に基づいて創られているので、一つひとつのシーンがリアルで真実味が感じられた。アメリカ同時多発テロの首謀者として不当に拘禁された男性が書いたキューバの米軍基地に収容された15年余りの真実が手記の内容だ。国際法でもアメリカの法律でも禁止されている激しい拷問が行われていたことなどが記され、映画でもそんな拷問のシーンも・・・観ることも耐えられないようなシーンも・・・昔の治安維持法の下で酷い拷問を受けてきた日本共産党の党員である小林多喜二の映画を思い出す。しかし、今の時代にも、非人間的な厳しい拷問が行われているとは！

しかし、裁判で闘い、司法の下でこれらの手記が15年余りの闘いの末に明らかになったことは、アメリカの司法制度と正義を尽くす弁護士のはずさういと思つた。私がブツブツつぶやくよりも時間があればぜひ鑑賞して欲しい。

日本でも赤木さんが命をかけて残した「赤木ファイル」の黒塗りを明らかにしてほしい！そして本当に裁きを受けなければならぬ人物は誰なのか、事実を国民に明らかにしてほしい！岸田首相にその気はないようだが、多くの国民が願っているはず。



こんにちは しんとめ久味子です

NO667 2021年11月
発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子
広陵台4-1-21 TEL・FAX 35-5122
http://www5f.biglobe.ne.jp/~m+tkoen
「新留久味子」で検索できます。
メール sindome@muf.biglobe.ne.jp
★毎月第3火曜日 14時～16時
自由ヶ丘コミセンで「無料の法律相談会」をしています。問い合わせは新留まで

②島内に保育所があることは、移住者にとって大きなメリットだが、有給である2年間の育児休暇明けから保育所に入所できないことは子育て世代のデメリットとなっている。入所できる年齢の改善ができないか。

③島の子とも達は、高校生になるとほとんどが島外に居住している。寮費や2重生活で高校生を抱える世帯の大きな負担となっている。そこで、市が宗像市内の民間のアパートを借り上げ、寮の寮母については、島の雇用となるように島民で確保するなど大島の高校生を寮を検討できないか。

(4) 今後の島づくり計画を島民と一緒に知恵を絞り、具体的な施策の実現に力を尽くす職員育成について

①大島に居住することを雇用条件に職員を雇用できないものか。

【城山中学校の新体育館にエアコン設置を】

先の9月議会で執行部は「災害の特徴を鑑み、避難所の機能向上のため、空調設備、特に冷房設備を整備する必要性は感じている」との答弁をしている。

今回、城山中学校の大規模改修を機に、赤間・赤間西・吉武の3地区のコミュニティ運営協議会の会長名で、市長に「城山中学校の新体育館にエアコン設置のお願い」の要望書が提出された。国も総務省の緊急防災・減災事業債や文科省の改修補助事業など体育館の空調設置に対する財源の措置も打ち出している。既にこうした補助金等の財源を活用し、体育館への空調設置を実現している自治体もある。

(1) 国の財源も活用し、大規模改修の城山中学校の新体育館にエアコンの設置ができないか。

(2) 市内の小中学校は今後随時、体育館の改修計画がすすめられる。その際、体育館へのエアコンの設置を随時検討できないか。



「大島の今後の島づくり」と 「城山中の新体育館にエアコン設置」を求め質問します！

今回は、大島・赤間地区での懇談会で出された要望等を取り上げ、12月議会の一般質問に取り組みます。みなさんの声をしっかりと届け、要求の実現へ頑張ります。

【大島の今後の島づくりについて】

人口推計では、28年後（2050年）の大島の人口は、62世帯117人となっている。この数値を見れば、離島として存続できるのかと思えるほどの危機的な状況である。だからこそ、いまから島の存続を見据えた具体的な施策を検討するべきと考える。そこで次のような具体的な提案に対する市の考えを問う。

（1）島の産業の大きな柱「水産業」の活性化について

①R5年4月供用開始の荷さばき所について、先の9月議会での執行部は「施設を利用する宗像漁協や福岡県などの関係機関と協議を重ねその使用等を決定し、工事発注に至っている」と答弁。施設使用についてどのような内容で決定したのか。
②荷さばき所の供用開始に向け、関係機関との協議の中で判明したいくつかの課題、問題点とは何か。またその課題や問題点を市はどのように解決しようとしているのか。
③漁獲量の減少、新型コロナウイルスによる魚価の低迷などで漁民の生業は、大変厳しい状況が続いている。それに加え燃料費の高騰は漁業の死活問題となっている。政府もこうした状況を踏まえ、燃料費の補助を検討している。市も独自の支援策を検討できないか。

④大島の漁師も獲れた魚の付加価値を高める努力をしているが、水産業の専門家の知識等を習得し今後の事業にいかしたいとの要望がある。水産事業の専門家のアドバイスを受ける支援策が検討できないか。

（2）大島の資源を活かした新たな産業として駆除した「イノシシ」を資源とした産業について
①現在、島にあるイノシシの簡易な処理施設を拡充し、そこで処理し、販売につなげていく施策を検討できないか。

（3）島の生産労働者人口を増やすために、大島の移住施策と子育て支援策について
①移住するために「住むところの確保」が必要になっている。そこで現在、72軒ある空き家の一部を市が公営住宅とし移住者の住居を確保し、その建設事業費は入居者の家賃で償還していく方法で検討できないか。

*続きは裏面に記載しています。



先日、大島に渡り、地元の漁師の方々、島で子育て中のママ達と懇談した。漁師の方の声で心に刺さった言葉は「漁師を続けていく意欲がなくなっている。自分たちはどうにか続けてこられたけど、これから大島の漁業で飯を食っていくか心配」と、この若いもんがどうなるのか心配」と。

大島の人口は、現在は300世帯、約500人（住民票は島にあるが実際居住している人はもっと少ないようだ）人口減少も高齢化も歯止めがかからない。宗像市との合併以前は、ひとつの自治体として市の行政が住民の支えになっていた。しかし、合併後は行政が遠く感じられ、合併は大島に何か、いいことがあったのかといった言葉も飛び交う。

市も世界遺産登録にむけて、観光事業にもずいぶん力を入れてきたが、現在はコロナの状況もあり、観光事業はなかなかうまくいっていない。「世界遺産登録になっても何が変わったのか」との厳しい声もあがる。

そして「宗像市が大島の島づくりをどのように考えているのかわからない」「水産業の活性化は？イノシシの駆除対策の支援は？島民にとって生活に欠かせない渡船の航路はどのようになるのか？移住政策は？島の子ども達は年々減少傾向にある。島の将来展望を示して欲しい」「市の施策の展望が伝わってこない」と。今回、私の質問は大変厳しい回答だろう。しかし「あれもできない。これも離島でするので難しいです」の回答ではなく、できる方向で知恵を絞る。できないならじゃあ、どうすれば実現できるようになるのか、島民の皆さんに大島で暮らす展望が見えるような答弁を少しでも引き出したい。

大島には、離島だからこそ魅力もたくさんある！大島の魅力ある資源を伝え質問に臨みたい



**こんにちは
しんどめ久味子です**

NO668 2021年11月
発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子

広陵台4-1-21a・FAX 35-5122
http://www.5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen
「新留久味子」で検索できます。
メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

★毎月第3火曜日 14時～16時
自由ヶ丘コミセンで「無料の法律相談会」をしています。問い合わせは新留まで

(1) 市街化区域内のため池については、市街地の雨水調整池の役割を兼ねていることが多いと思うが、水位管理については、ため池の管理者とどのような協議をしているのか。

(2) 地質分布上、軟弱地盤地域とされているため池の現状について、調査したことがあるか。

(3) 田熊の三倉池に面する住宅地では、複数回にわたり住宅のり面の崩落やひび割れが発生している。住宅地を分譲した大手住宅メーカーにより住宅のり面の補強工事が施工されてきたが、今年8月の豪雨の後、再び大きなり面の崩落が発生した。軟弱地盤のため、ため池の水位上昇により、周辺部の底地の水飽和度が上がり、地盤支持力が低下しているのではないかと想定されるが、もしそうだとすれば、「民・民」では解決しないと思われる。行政も介入し、

原因の調査・特定と災害復旧のための整備を急がなければならぬと考えますが市の見解は。

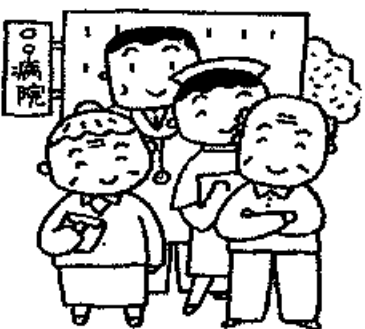


「新型」コロナ感染拡大の第6波に備えて」

国は新型「コロナウイルス感染拡大の第6波に備えて、これまで保健所や医師が必要と認められた場合に限って無料で行ってきたPCR検査について、感染拡大時には無症状者でも、都道府県の判断で、指定の検査場では無料で検査ができるようにするという方針を明らかにした。正直、どうして第5波の感染拡大時にこの方針を迅速に打ち出さなかったのかと残念でならないが、市としてもこの方針に沿って検査を実施できる体制整備を支援する必要があると考え、以下質問を行う。

(1) 9月議会で提案した「お帰りのさいPCR検査」の実施については、その体制が整備できないということが最大の障壁であったと思う。そこで、感染拡大が沈静化している今の段階で、県と連携して、希望者にPCR検査を実施するための体制づくりとシミュレーションを行っておくべきではないかと考えるが、市の見解は。

(2) フレイクスルー感染の実態について、市民に対し広く啓発する必要があるのではないかと考えるが、市の見解は。



12月議会

日本共産党市議団（川内・末吉）の 一般質問内容をお知らせします！

【川内 亮】（12月2日）

「指定管理者の情報公開について」

（1）指定管理者が適切な人員配置や雇用環境を提供しているかについて、より詳細に事業報告書に記載する協力を求めることはできるか。

（2）指定管理料の収支報告書やモニタリング調査資料等、指定管理者が事業を適切に運営していることが分かる資料を議会の委員会等で審査する際に提出できないか。

「公園トイレ環境の改善を」

（1）ふれあいの森公園の指定管理者が独自に行っているアンケートで、利用者からトイレ環境の改善を求める意見があると聞いている。今後どのように対応していくのか。

（2）市内公園トイレは、市民の健康増進において大きな役割を果たしている。しかしトイレのない公園や、トイレはあっても手洗い場がない公園もある。公園トイレ改善の要望を、本市はどのように受け止めているか。

【末吉 孝】（12月2日）

「ため池の総合的な防災対策を」

近年、気候危機によって毎年のように九州でも豪雨災害が引き起こされている。朝倉市の豪雨災害では農業用ため池の決壊による甚大な被害が発生したことから、本市においてもため池が決壊した事態を想定し「ため池ハザードマップ」が作成され今年、各家庭に配布されている。「ため池ハザードマップ」において、ため池の下流域に居住する住民へ豪雨時の注意喚起を促進することは大きな意義を持つものであると同時に、下流域に居住する住民にとっては、当該ため池の安全性や水管理の状況についての関心が高くなることは必然である。そのため今後、ため池に関する情報をどのように整備していくのかについては、よく議論していかなければならない。ため池の防災を考えるとき、市街化区域内のため池については堤体の決壊ばかりではなく、ため池の周囲全体の防災対策の観点で見ることがあるのではないかとこの観点から質問する。



つぶやき

三度目の正直？こんな言葉を使うかな？実は、昨年の市会議員選挙でいい結果が出せたら夫が見つけてきた「利き酒列車」のツアーに参加することにしていた。しかし、コロナ感染でツアーは中止。

「あく残念」と一度目は「仕方ない。コロナが落ち着けば行こう」と次回を楽しみに待っていた。すると、春にまた企画するとの連絡あり。「やった！」と喜ぶのも束の間。コロナ感染が爆発し春のツアーも中止となった。私達はまあぐっかりする程度だからいいけど、観光会社やツアーに協賛している酒造会社、鉄道会社で働く人達のことを考えると、胸が痛い！楽しいツアーが再開することを願う。そして「三度目の正直？」コロナ感染が抑えられているこの時期に、再々のツアーの案内が届き、私達もやっと参加できた。

若国市の錦川鉄道の山間を走りながら、地元山口県の地酒5種類の利き酒をしながら、お酒に合う駅弁を食べ、秋の紅葉を楽しむ。お酒好きにはたまらない企画だ。出発は、若国駅「0番」ホームから乗車。「0番ホームとは、ハリポッターに出てくるようなホーム番号だね。これだけで心ウキウキするなあ」と夫はニンマリ。途中、紅葉や錦川の雄大な流れを洗い無人駅に降りて楽しむ。

通常は、赤字路線なんだろうが、こんな観光の企画をして経営を存続させているのだらう。列車に同乗する職員はひとりでも何役もこなす。お酒やお弁当配り、場内アナウンス、観光の見どころも紹介する、お客さんに頼まれれば写真撮影も・・・大変な様子に夫は「俺、手伝いましょうかって声かけようかな」と言い出す始末。

駅周辺で暮らす住民の大切な足となるローカル線。廃線にならないように応援したいものだ。
今度は桜の季節の「春」にまた行く？（笑）



**こんにちは
しんどめ久味子です**

NO669 2021年11月・12月
発行／日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子

広陵台4-1-21 TEL・FAX 35-5122
http://www.5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen
「新留久味子」で検索できます。
メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

★毎月第3火曜日 14時～16時
自由ヶ丘コミセンで「無料の法律相談会」をしています。問い合わせは新留まで

要求実現!

「城山中学校は今回の改築にあわせて 空調設備を整備する」と市長が答弁!

12月議会

日本共産党市議団(新留)の

一般質問で伊豆市長が明確に答弁!

今回、私は赤間コミュニティ運営協議会の役員の方々が呼びかけられた「城山中学校改築工事におけるエアコン設置要望」について「赤間地区の市議会議員との懇談(10月6日)に参加し、「ぜひ、今回の改築工事に併せて新体育館にエアコンを設置して欲しい」との要望を受けました。

またその後、吉武・赤間・赤間西3地区のコミュニティ運営協議会会長名で伊豆市長に「城山中学校の新体育館に空調設備(エアコン)設置のお願い」の要望書が提出されました。このような中、共産党市議団(新留)が一般質問で取り上げることにしました。

(新留) 国の財源も活用し、大規模改修の城山中学校の新体育館にエアコンの設置ができないか。



(市長) 現在、改築工事を予定している城山中学校では、今回の改築にあわせて空調設備を整備する。

(新留) 市内の小中学校は今後随時、体育館の改修計画がすすめられる。その際、体育館へのエアコンの設置を随時検討できないか。

(市長)

市立学校21校の体育館の空調設備は、R7年度を目途に整備していく。

今回の市長の答弁は、児童生徒の夏場の体育活動で熱中症などの心配をすくなく、安心して取り組める環境となります。また、災害時の地域の避難所としても体育館に空調設備が整備されることで、避難所としての機能も向上するものです。



住民の声が要求実現へ大きな力に!

今回の市長の答弁は、3地区のコミュニティ運営協議会からの要望書の提出が大きな力になりました。

今後とも住民の皆さんと力を合わせ、要求実現へ奮闘する決意です!

つぶやき

今回の一般質問の市長答弁には驚いた。驚いたのはきつと、私だけではないだろう。でも市民のみなさんの要望にきちんと応えて頂いたことは評価したい。驚いたことには理由があった。実は、9月議会で公明党の会派の議員が、城山中のエアコン設置について一般質問をしていた。この時の執行部の答弁は「災害の特徴を鑑み、避難所の機能向上のため、空調設備、特に冷房設備を整備する必要は感じている」との答弁だった。

今回は、3地区(吉武・赤間・赤間西)のコミュニティ運営協議会会長からの要望書と初日の一般質問で赤間地区の議員のひとりから「新・城中の体育館には、空調設備の設置を見越した措置がなされていると聞く。将来における設置の見通しは?」「これくらい費用を要するの?」「工校の体育館に空調設備を設置した場合(中略)他の学校にも計画的な設置が必要となると考える。アセットマネジメント推進計画ではどのようにしているのか」と少々遠巻きに質問していたが、最後に市長の答弁を求めたら、最初の担当部長の答弁にはなかった内容の答弁◎城中には今回、整備する◎他の学校にはR7年度を目途に整備すると・・・その後の休憩中には「新留議員、もう答弁をもらったようなものですわね」冗談まじりに「新留議員の時には「よく考えました、やはり財政的には難しい」とって答弁するかもですよ(笑)」「なんて声をかける議員も!」「そんなこともあるかもね(笑)」そしてまた再質問で市長の答弁はそんな軽率なものか!って言うよ!」こんな会話もあったが、私の端的な質問にも明確に答弁した。私は国の補助金の増額の動きや全国の自治体で既に設置されている所など調べ、再質問する予定にしていたが・・・

でも実現できることは大きな前進だ!今夜は乾杯!ですよね。



こんにちは
しんとめ久味子です

NO670 2021年12月
発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子
広聴台4-1-21E・FAX 35-5122
http://www.5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen
「新留久味子」で検索できます。
メール sindome@muf.biglobe.ne.jp
★毎月第3火曜日14時~16時
自由ヶ丘コミセンで「無料の法律相談会」をしています。問い合わせは新留まで

【保育所入所年齢の引き下げについて】

大島へき地保育所の入所年齢は、4月1日時点で2歳から6歳までの児童となっている。

(市) 育児休暇明けの1歳児を安全に保育するためには、施設・設備の改修を検討する必要がある。島の子育て世代のニーズ、島の方のご意見を伺いながら、島での保育が継続していけるように検討していきたい。

➡ 育休は最長で3年。しかし、有給の期間は2年間。そこで、有給である育休明けから保育所に入所できるように改善して欲しいとの切実な声がある。早い時期に前向きに検討して欲しい。

【民間のアパートを借り上げ大島の高校生の寮を検討できないか】

(市) 各家庭の事情や年度ごとの高校への進学生徒数の変動、また通学する高校の場所や交通経路など考慮すると、効果的ではないと考える。

➡ 私はまずは再質問で市長に「私立高校の寮費が月にどの程度かかるかご存知か？」市長「正確な金額は把握していない」と答弁。「私がこうした内容を質問することは通告しているのに、調べてもいない」と指摘しました。実態は月に5万円程かかり、その他授業料など大きな負担となっています。保護者の切実な声に応え、今後も実現できるように求めていきたいと思います。

【大島居住を条件とした職員の雇用について】

(市) 離島振興に携わるすべての職員が島民に寄り添う意識を持って、精力的に取り組んでいるものと認識している。大島居住を条件とした職員の採用については、現在予定していない。

➡ 離島振興に携わるすべての職員が島民に寄り添う意識を持つことは、当然のこと。住んでみないとわからないことがあるのではないかと、できる限りそこで暮らしてみるという実体験の中からはわかることがあるのではないかと。島で暮らし島民と膝を突き合わせて話し込む、そんな職員が必要ではないかと、十分検討して欲しい。

【イノシシを資源として活かす施策について】の続き

➡ 私は、糸島にある「ジビエ研究所」の運営を紹介。この事業所は、公金なしで黒字経営。産学官民という運営のやり方で、地域の連携と貢献で事業をすすめている。こうしたやり方で検討してほしいと質問。

(市) こういったことが、大島の振興につながり、経済的に潤うことにつながるのであれば、市としてもしっかり検討したい。

【大島の空き家を公営住宅として活用する】

(市) 72軒の空き家のうち、既に売却賃貸済みが27軒、所有者が賃貸や売却の意思がある物件が10軒、売却、賃貸するつもりがない物件が23軒、損壊して居住不可能物件が8軒、所有者と連絡がつかない物件が7軒。居住可能物件については、空き家バンクへの登録を促したり、移住に活用できるように対応している。

今年度は、空き家1軒を活用し、大島での生活を短期間経験して頂く「お試し移住事業」を実施。

➡ 移住に必要な施策は、まずは「住む」ところ。日田市は、移住者にリフォームにかかる費用を5割補助する制度を行っている。こうした思い切った施策が必要ではないか。初期の投資はかかっても、移住者が増えれば税収も増えて人口増にもなる。空き家の解消と移住施策が一気にできる。そして生産労働者が大島でも増えるように移住施策を強く要望する。

「大島の今後のしまづくり」について 具体的な施策を提案しました！

今回、私は今後の大島の島づくりをこれまで市がすすめてきた施策ではなく、違った観点で具体的な施策を提案しました。

それは、大島の島民の皆さんとの懇談を通して●いま大島が抱えている課題や問題をどう解決していけばいいのか●行政が今後の大島の島づくりをどのように考えているのか具体的に見えないなど島民の思いを強く感じました。

そこで私は、大島が持っている資源、自然や観光資源、水産業を支える恵まれた環境、陸続きにはない離島としての島のコミュニケーションのよさと文化など①大島が持つ資源を活用して、この島で地域循環型の地域経済を柱に島づくりを②この島で独自の産業をおこし、地域循環型の島づくりを軸に施策を検討する。こうした観点から質問を行いました。



【新・荷捌き場について】

(市) 関係機関との協議の中で、荷揚げした魚を選別する「選り子さん」の雇用について課題がある。鐘崎の巻き網船回は、各船回で選り子さんを雇用。大島の巻き網船回は、博多市場で水揚げしているため選り子さんの雇用をしていない。こうした状況の違いを踏まえ、選り子さんの安定的な雇用と費用負担など、引き続き漁協や各船回との協議を継続していく。



【新・荷捌き場は、鐘崎も大島も両方にとって、実質公平性を担保し、高度衛生型荷捌き所を活用することで、付加価値を高め、魚価が高く売れるような機能を持たせていく。このことを基本に、漁業者が納得いくまで丁寧の説明を続けてほしいと要望しました。】

↓ 新・荷捌き場は、鐘崎も大島も両方にとって、実質公平性を担保し、高度衛生型荷捌き所を活用することで、付加価値を高め、魚価が高く売れるような機能を持たせていく。このことを基本に、漁業者が納得いくまで丁寧の説明を続けてほしいと要望しました。

【漁業者への市独自の燃料費補助について】

(市) 漁業者に必要な支援策を行う。具体的には、リッター当たりの補助を考えている。

【インシシシを資源として活用】

活かす施策について

(市) R2年度のインシシシの捕獲状況は、14頭。島で捕獲した約5割が食肉や猟犬の餌、犬用のジャーキーとして加工。

*紙面の都合上、写真は裏面に掲載しています。

つばやき

人生の終わり方をこの何週間か考えさせられた。息子の少年野球や部活動で一緒にしていたMさん。私と同じ歳。人生を終わりにするには、早すぎる。胸がいっぱいになる。

今年の秋ごろから散歩している彼女をよく見かけていた。「久しぶり！ご無沙汰しています。元気してる？」「うん、元気よ」と。でも、珍しく帽子を深々と被り、えっ？と思ったが、声かけできずにいた。また数日後、今度はウィックをつけているような？もしかして。思いながらもまた声をかけられない私だった。

ずーと気になっていたが、駅立ちをししている時、キャリアバックを手にした彼女とご主人とお会いした。「お出かけ？」「うん、ちよつとね」「そう、気をつけていってらっしゃい」と声をかけたものの夫に「Mさん、まさか入院じゃないよね？」「うん、違うんやない」と。

それから、総選挙のお願いでMさんに電話。「あっ！新留さん。選挙でしょ、もう投票に行っちゃよ」と明るい声。それで行ってたとお？」「うん、主人と最後の旅行に行っちゃよ」「えっ！最後ってどういうこと？」「私、ちよつと1年前に余命1年って宣告されたんだよ」「えっ！待って待って。なんでそんなこと！涙で話せん」「ちよつと、1年経ったかな」と。

それから1ヶ月程で知らせが届いた。私が初めて立候補する時、知り合いから彼女を紹介してもらった。初めて会ったにも関わらず、明るく、私と同じ歳ですわね」と屈託のない彼女の声かけにはっとしたことを今でも覚えている。

彼女は、がんの宣告を受けてからも、普段と変わらない生活を送っていたとのこと。亡くなる10日前まで、自分の足で歩き、食事も摂って、家事もこなしていたそうだった。すごい！心の中ではきっと葛藤があったと思うが、家族にも周りの人にも感じさせないで、自分の人生を全うした。尊敬する。Mさん、本当に。出会えて良かった。Mさん、ありがとう！

こんにちは しんとめ久味子です

NO671 2021年12月
発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子
広陵台4-1-21fl・FAX 35-5122
http://www.5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen
「新留久味子」で検索できます。
メール sindome@muf.biglobe.ne.jp
★毎月第3火曜日14時～16時
自由ヶ丘コミセンで「無料の法律相談会」をしています。問い合わせは新留まで



平和を願う市民の請願に



宗像市議会はまだも否決に！

R2年9月議会に続き
またも賛成7人で否決！

12月議会に「核兵器禁止条約への参加及び参加までの間、条約締結国会議にオブザーバー出席を求める意見書」を採択し、政府及び国会に送付することを求める請願」が2148筆の署名を添えて市議会に提出。請願団体は、日常的に平和を守る運動に携わっている7団体。賛成議員は、上野・笠井・北崎・福田・共産党市議団の7人。この請願は、R2年9月議会でも否決。しかし今回は、全国の自治体の3分の1を超えオブザーバー出席を求める意見書が採択されています。そして北大西洋条約機構の加盟国であるノルウェー・ドイツも核兵器禁止条約に参加することを展覧してオブザーバー出席することを公表しているなど運動が広がっています。これに対して市議会では



次のような反対討論が！

「今回のオブザーバー参加が本論ではなく、枝葉、付足しという印象である」「丸かバツの二者択一では前に進まない。こぶしを振り上げて、サーブだけでは何も変わらない」「このような一方的な論調では支持できない」など請願者のやり方を批判するかのような反対討論がありました。

日本共産党市議団は請願者の思いも含め
賛成討論(抜粋)を行ないました！

請願の趣旨が核兵器禁止条約の参加にあり「オブザーバー参加」が付足しといった発言があった。核兵器禁止条約の参加が趣旨なら、採択できないのですか！請願の目的は、核兵器禁止条約の参加。そのためにまずは「オブザーバー参加」を日本政府に求める。趣旨が明記されていないければ、何のためのオブザーバー参加なのかとなるはず。目的と目標を高く掲げた請願である。



市議会では「日本が核を持っていくアメリカの傘下にあつて、日米安全保障条約のもとで守っていただいていることは事実」との発言があった。これまでに核兵器を持つていたから、核兵器で脅かしたから、平和と安全を守ることができたという事例がありますか！現実には、核兵器を持っているだけで、多くの事故が起こっています。キューバ危機、ベトナム戦争などで核兵器の使用が検討されました。(中略)核保有国や「核の傘」の国は、軍事一辺倒の政策や行動ではなく、国連憲章や国際法にのっとり、平和的解決・外交を行うべき。その世論を高めるその一歩となる請願だと認識し、本請願の賛成討論とする。

*討論の全文は市議会のホームページから視聴できます。

つぶやき

今年もどうぞよろしくお願ひします。年明けは、いかがお過ごしでしたか？この2年間、家族や友人とも思うように会えない日々を送っていた方も今年こそはと帰省したり、一緒に会食したりとお正月を過ごした方も多いのでは。でも、どこかコロナの感染拡大が心配で心から交流できない方も多かったのでは。わが家もギリギリまで鹿児島行きを迷っていたが、一男夫婦と鹿児島島根枕崎市で新年を迎えた。今年も早起きし、初日の出を4人で見る事ができた。雲ひとつない朝空で今までに親したことのないほど美しい初日の出だった。いいことがあるかな？いや！いい年にする努力をしなければ！

4月に宗像市長選挙、7月に参議院選挙そして私が党籍を置いている宗像粕屋地区委員会では、2月に宇美町議選、12月には福津市議選と選挙続きの1年。まずは健康で仕事と活動ができるように頑張りたいものだ。

そして、今年「憲法」改憲の動きも目を離せない。「なぜ今、改憲なのか？」「憲法のどこの条項をどのように改憲しようとしているのか」国民にはまだまだ明確に示されていない。この紙面でもできるだけお伝えしたいと思ひます。一緒に考え、行動できる年にしたいものです。12月議会での核兵器禁止条約への参加及び条約締結国会議のオブザーバー参加を求める請願も否決となり残念な結果だった。しかし世界的に目をむければ、核保有国の大国抜きで、市民社会や国際機関、中小の国の協力で、核兵器は全面禁止となった国際条約が発効した！このことは、国際的に画期的な歴史の1歩だ。まさに「自然の春は太陽が呼び、社会の春は人間が創る」この言葉をしっかりと胸に刻みこの1年も頑張るぞ！



**こんにちは
しんとめ久味子です**

NO673 2022年1月
発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子

広岐台4 1-21 TEL・FAX 35-5122
http://www5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen
「新留久味子」で検索できます。
メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

★毎月第3火曜日 14時～16時
自由ヶ丘コミセンで「無料の法律相談会」をしています。問い合わせは新留まで

「3回目のワクチン接種」と「住民税非課税世帯への給付金」は

いつ頃からはじまりますか？」

オミクロン株の感染が急激に拡がり、本市でも感染者が増え続けています。市民の方から不安の声があがっています。

国は、当初示していた初回接種の完了から8ヶ月以上の間隔をあげ、3回目の接種としていましたが、自治体の判断で前倒しできるとしました。本市は、1月の議会の連絡会で次の要領で接種を行うと説明。

◆接種券の発送→2回目接種から概ね7カ月半（高齢者は7カ月）

*6ヶ月経過後に接種可能となった医療従事者、高齢者施設従事者等は、先行発行申請により対応する。

◆接種時期→高齢者は1月下旬より随時開始。高齢者以外は、2月上旬より随時開始となる。

◆接種体制→各クリニック等での個別接種を中心としつつ、これを補う形で集団接種を実施。

*施設入所者などには巡回接種も行っ。

*集団接種会場→コリックス・メイ トム宗像・海の道むなかた館・吉武コミセン・地島小学校。

*個別接種→実施可能医療機関は約37施設。*大島診療所も含む。

◆接種予約→接種券が届いた人から順次予約開始となる。

●個別接種→自院予約（電話・窓口）コールセンターで電話予約又はインターネット予約。

●集団接種→コールセンターで電話予約、自動音声対応電話予約、インターネット予約、紙媒体での申し込み（おまかせ予約）。

*予約サポート隊設置→大学生が予約をサポートする。毎週月・水・金の9時～12時、市役所1階ロビーにて。1月31日以降に開設。
*今回は、紙媒体でも予約可能となる。



【住民税非課税世帯への給付金について】

▼国は、住民税非課税世帯に対して1世帯あたり10万円の現金を給付する。

▼R3年度の住民税均等割が非課税である世帯、コロナ感染症の影響を受けて急変した世帯（1万800世帯）に給付する。

▼生活保護世帯も対象となる。

▼非課税世帯⇒2月上旬に案内通知（確認書）発送予定。

▼家計急変世帯⇒2月下旬に受付開始予定。

▼3月上旬に確認後、入金予定。
*1月下旬にコールセンターを設置（市役所内305会議室）6月までの設置予定。



つぶさやき

また、朝ドラにはまっている。録画でみたりして、朝ドラ大好き夫と二人で「どうなる？」あのシーンは良かった。録画3回も観た！と会話も弾む。

今回の「カムカム・エヴリバディ」は、ドラマの展開が早く、戦前、戦後そして今は私が子ども時代に経験したような生活スタイルに目が留まる。「あ、こんな物が家にあったなあ」「う、あ、懐かしい」といった小道具にも懐かしさを感じる。クリーニング店では、赤い糸で誰の衣類なのかわかるように印をつける。そういえば、刑事をしていた父（私の父親の仕事は刑事だったんですよ）のカーターシャツには名字の頭文字「タ」と赤い糸で印があったことを思い出す。仕上がりた洗濯物は、紙で包んでいた。あ、こんなところも今では、ビニール袋になっている。ジュースの自販機は、瓶のジュースで栓抜きが付いていた。そう、そう、そうだった。ラジオやレコードプレーヤーとしてテレビなど懐かしい家電が次々に目に入る。そんなことでも素直に（すみません。朝ドラをみていない人には、全く分からないですよ）

時代の流れの中で、便利で効率的で簡単に手に入る物が増え続けてきているのは、大量製造そして大量消費の仕組み。今の環境問題もこんな生活道具の変化が要因のひとつではないだろうか。

先日、使い捨てプラ削減へむけて新法「プラスチック資源循環促進法」の新聞記事をみた。コンビニやホテルなどでの使い捨てのフォーク、スプーンや歯ブラシ、シャンプー用キャップなどの12製品に削減目標を定め、必要な対策をとるよう促すという法律だ。使い捨てではなく自前の物を持ち歩くようにすればいいのでは？私も今一度、生活を見直し、考え直すきっかけになった朝ドラ。地球の環境を守るためにも喫緊の課題だ！



こんにちは 新留 久味子です

NO674 2022年1月
発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子
広陵台4-1-21a・FAX 35-5122
http://www5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen
「新留久味子」で検索できます。
メール sindome@muf.biglobe.ne.jp
★毎月第3火曜日 14時～16時
自由ヶ丘コミセンで「無料の法律相談会」をしています。問い合わせは新留まで

表1 肢体不自由の基準 (いずれか1つ)

両上肢の機能に著しい障害を有する、または両上肢のすべての指を欠く、もしくは両上肢のすべての指の機能に著しい障害を有するもの	
両下肢の機能に著しい障害を有する、または両下肢を足関節以上で欠くもの	
体幹の機能に座っていることができない程度、または立ち上がることができない程度の障害を有するもの	

表2 日常生活動作評価表 (10点以上)

動作	評価	
タオルを絞る(水を切れる程度)	ひとりで行える→0点	
座る(正座、横すわり、あぐら、脚なげだしの姿勢を持続する)	ひとりで行えてもうまくできない→1点	
立ち上がる		
片足で立つ	ひとりでは全くできない→	
階段の昇降	2点	
とじひもを結ぶ	5秒以内にできる→0点 10秒以内にできる→1点 10秒ではできない→2点	
かぶりシャツを着て脱ぐ	30秒以内にできる→0点 1分以内にできる→1点	
ワイシャツのボタンをとめる	1分ではできない→2点	

* 問い合わせは市役所障害者福祉係または新留まで。
障害者福祉(36)3135

お役立ち トク報

先日、赤旗読者の方から「日曜版に掲載されていた記事を見て、「特別障害者手当」を申請したら、夫が認定されました。月2万7千円程が支給されるようになりました。知らない人も多いので、広報して欲しい」と嬉しい電話がありました。

社会保障制度は、憲法 25 条の生存権に基づく国民の権利です。しかし行政による制度は、周知徹底もされていません。利用するには原則として、申請が必要のため、知らなければ申請できません。制度を知ること、国民の権利として活用してほしいと思いこの紙面でも「お役立ちトク報」シリーズでお知らせしていきます。

「特別障害者手当」とは・・・

著しく重い障害があり日常生活に常時特別な介護が必要な20歳以上の人に月2万7350円が支給される国の制度です。宗像市への申請が必要です。障害者手帳がなくても申請できます。

【Q】どんな人が対象者？

【A】いくつかの認定基準があります。肢体不自由の場合、(表1) *裏面に記載しています。「両上肢(腕)」「両下肢(脚)」「体幹」のうち、1つに当てはまる必要があることです。「日常生活動作評価表」が(表2) *裏面に記載しています。10点以上であることが求められます。

【Q】施設入所は対象外？

【A】有料老人ホーム、サービス付き高齢者住宅、グループホーム、軽費老人ホームなどは対象です。入院、老人保健施設、介護療養型医療施設は3ヶ月以内なら対象です。一方、特別擁護老人ホームは対象外です。



【Q】所得制限はある？

【A】本人の給与収入の目安は518万円以下(扶養親族がいない場合)です。

【Q】診断書の作成は？

【A】申請には医師の診断書が必要です。障害者手帳の診断書は指定医が書きますが、特別障害者手当は、かかりつけ医に依頼できます。

しんぶん「赤旗」日曜版では、2月・5月8月と特集を組んで読者に知らせています。記事では、ある自治体では、窓口で「入所者は申請できない」と言われ、日曜版の記事を見せるとその場で調べて「大丈夫です」と申請ができたと報道しています。

生活に役立つ情報が満載のしんぶん「赤旗」日曜版!



政治のことだけでなく、趣味、医療の情報、料理、子育て情報やテレビ・映画・音楽などの情報も満載です。(月)9300円(無料の宣伝紙もあります。希望の方はご連絡ください。)

つぶやま

「新留さん、日曜版に載っていた記事を見て申請したら、「特別障害者手当」が認められたんですよ。共産党市議の川内さんにも勧められて「声をかけてもらって良かったです。月に2万7千円程ですが、それでも助かります!」「そうですか!良かったですね」「新留さん!こんな制度があること知らない人も多いから、みんなに教えてあげてください!」と弾んだ声で電話をもらった。

介護が必要になったご主人をこの数年間、ひとり介護をしてきたしんさん。久しぶりに弾んだ声に、私も元気をもらった。「そうだ!早速、知らせよう!」と今回ピラにしてお知らせした。

介護は、いろんなサービスを利用しても、利用料金もかかるし、なんと24時間心休まることのない仕事だ。肉体的にも、精神的にもとても辛いことの多い仕事だ。しんさんもとりわけ高齢になればなるほど、その辛さは倍増してはたはず。本当に良かった。

先日にも1本の電話があり。「生活が厳しくなり、生活保護の申請をしたい...」とお会いして話を聞く。預貯金も使い果たし、所持品も数百円。「もう死のうと思っただけに新留さんに電話した」と...真面目に一生懸命働いてきたが、失業したことで、人間らしい生活もできなくなっ...

早速、一緒に市役所に行き生活保護の申請をした。市役所の相談員が冒頭「これは、国民の権利ですから、何も心配せずに申請してください」と声をかけた。大粒の涙。「本当に迷惑かけます。お恥ずかしい」と何度も涙声で応える相談者。私も「大丈夫ですよ。これは憲法で保障されている制度。恥ずかしいことではないですよ」と私も声をかけながら、涙が溢れる。「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」この条項が守られる社会へ!

こんにちは しんとめ久味子です

NO675 2022年1月

発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子

広陵台4-1-21a・FAX 35-5122

http://www5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen

「新留久味子」で検索できます。

メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

★毎月第3火曜日 14時~16時
自由ヶ丘コミセンで「無料の法律相談会」をしています。問い合わせは新留まで



実現! → 宗像市無料のPCR検査実施!(1/31より受付開始)

日本共産党市議団

繰り返し要求し実現へ

市議団は、2年前から市長への申し入れや議会
の一般質問でコロナ対策を取り上げ「検査体制を
強化すること」「誰もがいつでも何度でも無料でP
CR検査を受けられる体制を」と繰り返し求めて
きました。

今回、感染力が強く、感染拡大のスピードが速
いオミクロン株の特性を踏まえ、希望する市民を
対象とした宗像市独自の「無料PCR検査」を実
施します。実施内容をお知らせします。

【対象者】*宗像市民に限定。

●感染に不安がある市民。

●仕事や学業、医療機関の受診、育児や介護など、
やむを得ない活動のため希望する市民。

*ワクチン接種済み・未接種を問わない。

*年齢制限なし。幼児でも検査可能。

*次のような状況の方は対象外。

◎発熱など風邪の症状がある◎保健所から濃厚接
触者に該当すると判断された方◎陽性者と同居し
ている方など。

★詳しい内容やWebサイトでの申込みが困難な
場合は市健康課(36)1187まで問い合わせく
ださい。

【申し込み方法】

●専用Webサイトから必要事項を入力。

●ID:munakata

●パスワード:5670(コロナゼロ)

*1月31日～2月10日18時まで受付。

*1回の申し込み個数は、ひとりの1個。

*お子様など同居家族分を希望する場合は、最大
5個まで申込み可。

*申込み後(3日間程度)に自宅に届く検査キッ
ドで、だ液を自己採取し、検査機関に送付。(郵便
局に持ち込みゆうパックで返送)結果は返送後、
翌日または翌々日に専用アプリでスマートフォン
(パソコン可)に通知。

【検査提出期間】

●2月1日～3月31日必番分まで。

【費用】

●無料(国のコロナ対策費を活用)

【検査結果が陽性疑いの場合】

*必ず医療機関を受診。受診前に医療機関に必ず
電話で相談してください。

【医療機関で陽性と診断された場合】

*保健所からの連絡があるので指示を受ける。指
示があるまでは必ず自宅待機。

市議団は、今回検査が実施されることは評価し
ますが、まだ誰もがいつでも何度でも無料でPCR
検査を受けられる体制にはなっていません。引
き続き要求していきます。

つぶやき

やっど、宗像市独自のPCR検査がで
きるようになった。当初は、PCR検査
センターの設置を求め実現していたが、
今回は、オミクロン株の感染力と市内で
も急速に感染が拡大している状況に市
も実施に踏み切ったようだ。長い時間か
かったが、粘り強く繰り返し要望して
きたことが実を結んだ。

しかし、申込みも結果もネットで行う
というやり方では、困難な市民の方もい
るだろう。またいつでもどこでも何度
も検査ができる体制ではない。課題も多
い。今後も引き続き改善が必要だ。

先週国では、無料のPCR検査体制
は、いつでもどこでも何度でも検査でき
る体制がつけられている。なぜ、日本は
こんな状況を作り出しているのだろうか!
ワクチン接種も遅れに遅れている。
そして多くの国民を不安にさせている
のは、医療現場での抗原検査キット不足
や緊急時の医療体制にも支障が出てき
ていること。通常の医療も受けられない
そんな状況も...

先日の衆議院予算委員会、日本共産
党の宮本徹議員が「医療現場での抗原検
査キット不足」を問いた。首相は「一
審局での販売を可能にした」と答
弁。何と危機感のない答弁か!宮本議員
は「キットをどう確保するのかの話が昨
年来やられてこなかった。あまりにも後
手後手だ」と指摘。さらに発熱外来の補
助金が昨年末に打ち切られ、発熱外来の
開設を様子見している病院もある。また
抗原検査、PCR検査の診療報酬が昨年
12月で削減されたことも指摘。なぜこ
んなことをやるのか、補助金も診療報酬
も、命を守るために直ちに元に戻すべ
き!これが日本共産党の主張だ。

社会機能維持のためにも検査の拡充
が何より必要だ。今後も市民の命と暮ら
し・営業を守るために頑張ります。
お困りの事があれば連絡ください。



こんにちは しんとめ久味子です

NO676 2022年2月
発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子
広陵台4-1-21a・FAX 35-5122
http://www.5f.biglobe.ne.jp/~m.t.koen
「新留久味子」で検索できます。
メール sindome@muf.biglobe.ne.jp
★毎月第3火曜日 14時～16時
自由ヶ丘コミセンで「無料の法律相談
会」をしています。問合わせは新留まで

3月議会
2/25開会

福祉・教育・子育て施策・高齢者や障がい者施策など

市政への要望等お寄せください。

娘が感染し自宅療養しているが、保健所から何も指導がない。どうしたらいいのか、不安で・・・

(感染者の家族)

抗原検査キットがなかなか手に入らない。不安です。

みんなの
声

コロナで子どもの学校が学年閉鎖になったが、どのクラスに感染者がでているのか、よくわからない。自分が仕事を休んだ方がいいのか、対応がわからない。(保護者)

生理用ナプキンを全小中学校のトイレや市内の全コミセンのトイレに置いてほしい。そのため市が予算をくんでほしい。

就学援助制度の給付の中に、子どものメガネ代があると助かる。

(保護者)

小中学校に設置されている特別教室のエアコンや各教室の扇風機の清掃は、教員がしている。天井に設置されているので大変です。(小学校教員)

3月議会は、通常は2022年度の予算が提案されますが、4月に市長選挙が行われるために「暫定予算」が提案され、6月議会で新市長の元で2022年度の予算案が提案されます。

【議会日程】

- 2/25 本会議 2/28~3/2 一般質問
- 3/4 総務常任委員会
- 7 社会常任委員会
- 8 建設産業常任委員会
- 10~16 予算委員会
- 25 本会議

*市政への要望等は、2/13までにお寄せください。(メールやFAX、電話でOKです)



こんにちは
しんどめ久味子です

NO677 2022年2月
発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子
広陵台4-1-21a・FAX 35-5122
<http://www.5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen>
「新留久味子」で検索できます。
メール sindome@muf.biglobe.ne.jp
★毎月第3火曜日 14時~16時
自由ヶ丘コミセンで「無料の法律相談会」をしています。問い合わせは新留まで

税金の無駄遣いに憤る。先日、テレビの報道で、安倍元首相が上機嫌で自民党の安倍派の会合で「アベノマスク」を政府が大量に保管し、配布希望を交付しているあの「アベノマスク」について次のように語っている映像が流れていた。「2億8千万枚の希望があった。在庫が7千900万枚しかございませんので、量を区切ってということになります。もっと早くやっていただければよかったです。かな、こう思うところですよ」私は思わず「ふざけるな！これみんな私達の税金だぞー」(あくなんど嫌な言葉だ。しかしこんな汚い言葉がピッタリくる。言っている自分に嫌気がさすが・・・)

このアベノマスクをめぐるのは、サイズが小さい、布マスクでは飛沫は防げることが難しいなど不評だった。調達には42億円、この間の保管に6億円、検品に7億円など多くの国民の税金が使われ、今回の配布にも10億円かかるとの報道もある。テレビのインタビューで「希望者に個別に配布するのではなく、市役所や公共施設などに置いて必要な人が取るようにしたらどうか」などの意見を述べている人がいたが・・・しかし、こんな無駄な税金の使い方をしたことに安倍元首相は一切反省もなく、「もっと早くやっていただければよかった」と・・・ぬけぬけと語った。そして自民党の会合の参加者からは度々笑いや拍手が起こったと！こんな政党が政権の中心にそして日本の元リーダ―だったんだと考えると情けない。

コロナ禍の中、仕事もなく食べる物にも困っている人、命を守るために懸命に働いている医療従事者の方々、これ以上商売を続けられないと店を閉じる業者の方・・・こんな方々の顔が、生活が見えませんが！安倍晋三さん！貴方が無駄遣いした税金は、暮らしや命を守るためにいくらかでも使えたいはず！

つぶやき



宗像市独自の無料PCR検査拡充へ！

検査数の拡大・受付期間延長・大学との連携啓発を！

市民の要望も強くあり

無料のPCR検査を継続拡充へ！

宗像市は、2月10日までの受付で事業をはじめた「無料のPCR検査」を継続拡充することにしました。

受付件数は、10日現在で約7千300件あり、PCR検査を継続的に多くの市民が申し込みをしている状況を考慮して、検査数の拡大と受付期間を延長することにしました。

【拡充の内容】

▼検査件数 ↓5千件を追加し1万5千件に。

▼申込受付期間 ↓2月14日（10時から）～28日（18時まで）

▼検査提出期間 ↓検査キットが届き次第、3月31日必着分まで。

▼大学と連携した若い世代への啓発

●福岡教育大学

大学による全学生及び教職員等約3千人に大学ポータルサイトを活用した制度周知を行う。

●日本赤十字国際看護大学

検査キットを全学生及び教職員等約560人に配布する。

*市外在住でも、大学の学生または教職員であれば可。

ネットでの申込みが

できない場合は・・・

今回も申し込みは原則、専用Webサイトから行うが、Webサイトからの申し込みができない場合は、市「健康課 ☎36-1187」へ電話連絡頂いたうえで個別に対面配布する。

県指定の宗像市の医療機関（2ヶ所）

薬局（7ヶ所）でも検査が可能

福岡県が指定した宗像市内の医療機関と薬局でも無料のPCR検査ができます。

しかし、感染が急拡大し、申し込みが殺到している状況です。福岡県のホームページを見て頂き、必ず電話で確認をとってください。詳細の内容は、県のホームページに掲載されています。



*困った時には遠慮なく新留 ☎35-5122 までご連絡ください。



つづき

宗像市でもコロナ感染が広がっている。私の身近な人達の中でも「孫が感染して大変だった」「娘の勤務先に感染者が出て心配しています」「学校が学級閉鎖になったクラスがあるので、心配で子どもを休ませています」。クラスの授業は通常通りされているので、私の子どもだけリモートでの授業はできないよう……。などなど。私もいろんな方々と接するのでこの間、抗原キットを2度ほど使い自分で検査した。陰性だったが心配は尽きない。しかし思うようにこの検査キットが手に入らなくてドキドキした。薬局やドラッグストアに行っても在庫がなく「いつ次が入荷するのかわからない」と言われ途方に暮れた。友人から譲ってもらって検査することができたが、いつでもだれもが検査できる状況でない。本当に心配だ。検査をしないことには状況は良くならないはず。検査が拡大すれば医療がひっ迫するなどと言う人もいるが、充実した検査機能を活用してこの感染の波をすずめ、社会的機能をまわすことこそ必要ではないか。

第6波の感染者は子どもの感染が広がっていることも心配だ。ワクチンの接種もできない乳幼児も感染している。岸田政権もこの間の教訓が具体的な政策に反映していない！福岡県でも何ら医療的な行為を受けられず、自宅で命を落とすといった事例が発生していると先日会議で共産党県議団が報告していた。



こんにちは
しんとめ久味子です

NO678 2022年2月
発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子
広陵台4-1-21 TEL・FAX 35-5122
http://www.wf.biglobe.ne.jp/~m-t-koen
「新留久味子」で検索できます。
メール sindome@muf.biglobe.ne.jp
★毎月第3火曜日 14時～16時
自由ヶ丘コミセンで「無料の法律相談会」をしています。問合わせは新留まで

(3) 福岡県は昨年11月から、個人情報保護に関する覚書を交わした自治体には、自宅療養者情報を提供できるようになった。本市も自宅療養者の命と暮らしを守るために、福岡県との覚書を交わすべきと考えるがどうか。

(4) 本市が福岡県内でも、いち早く無料PCR検査事業や学校教職員などへの定期的なPCR検査に取り組んでいることは高く評価する。そこで2点について質問する。

①市内小中学校や保育所などで感染が発生した場合、広く行政検査を行い、陰性が確認できた場合には、学校や保育所を休ませないといった環境をつくるのが重要だと考える。今後、そのための検査体制を検討するべきと考えるがどうか。

②無症状者を対象とした新型コロナウイルス無料検査の実施場所は、福
岡県のホームページに掲載されているが、市内で無料検査ができる実
施場所を市ホームページにも掲載できないか。

(5) コロナ禍の中、飲食店をはじめ様々な事業所で事業を継続するためには、何より補償が必要と考える。国の事業復活支援金に上乘せし、本市独自の事業継続応援金を再度検討できないか。また、その際には、前回の「宗像市事業継続応援金」で対象外となった被扶養者にも支給できるよう検討できないか。



◆小中学校の教室内の扇風機等の清掃について

各小中学校の教室に設置されている扇風機の清掃は、夏休みなどに教員が取り組んでいる。しかし、天井に設置されていることから、作業負担が大きいとの声がある。また、特別教室に設置されているエアコンについては、十分に清掃されていない状況もあると聞く。子ども達に快適な教育環境を保障するために、業者による清掃が検討できないか。

*質問日(新留)は、3月2日です。宗像市議会ホームページで同時視聴できます。

日本共産党市議団（新留）の



一般質問の内容をお知らせします！

◆市民の命と暮らし

営業を守るコロナ対策を

新型コロナウイルス変異株（オミクロン株）の感染力の強さにより、急激に感染が拡大しています。本市でも新規感染者が増加し、多くの市民が不安を抱えながら生活しています。そこで、当面する問題に対して市独自の対策や支援策を求め質問をします。

(1) 今回のオミクロン株は、子ども関連の施設での感染拡大によって、本市でも市内小中学校で休業や学年・学級閉鎖などの対応をせざるを得ない状況が起きている



こうした状況を受け、国も新型コロナウイルス感染症の影響で小学校・保育所などが臨時休業などをした場合、子ども世話のために保護者が休暇を取得できる環境を整える「小学校休業等対応助成金」を制度化しているが、申請に際して事業者の協力が得られない等の理由で申請できない事例が全国で発生し、有給の特別休暇を取得できない状況が生まれている。そこで、2月8日、国は事業者の確認を経ずに保護者が申請できるように見直すとした。このことによって一定の改善がされたものの、



申請・支援金の給付までは時間を要する。子ども達が安心して生活できるように、小学校・保育所などの臨時休業などにより仕事を休まざるを得ない保護者への緊急支援として、国の助成金が受けられない世帯へ市独自の「学校休校等対応緊急応援金制度」（仮称）を検討できないか。

(2) 国は、新型コロナウイルス感染症の影響で保育園が休園となった子どもをほかの園などで預かる「代替保育」を確保するため、新たな財政支援策を明らかにした。この支援策では、利用者負担がないようになっていて、こうした制度から本市も、企業主導型保育施設を含む届出保育施設などを活用して、代替保育の体制整備を検討するべきではないか。



*紙面の都合で続きは裏面に掲載しています。

つぶやき

先日、2年半ほど前に刑事事件として報道された日の里西保育所で起きた元副園長が関わったとされる子どもや保育士への体罰事件に関する裁判を傍聴するために福岡の裁判所に足を運んだ。私はこの問題を2011年から一貫して行政に働きかけてきたが、行政指導が十分にされないままこのような社会的問題へとなったことに憤りを感じ、時間の許す限り裁判の傍聴を続けてきた。

今回の裁判では、原告である被害者の子どもも保護者が意見陳述を行うといったものだった。被告人である元副園長は、その当時（現在はもう小学生）幼児だった被害者の顔面に傷をつけた事実を全面否認している。様々な証拠を突きつけられても「手があたっただけ」などの証言をしていることも意見陳述の中で指摘されていた。また子どもも背中を押し、唇を怪我するなどの行為については、一部を認められたものの、この行為は、保育行為の「一貫」と主張している。それに対して保護者の意見陳述は「子どもを押す、叩くなどの保育行為は「指導」ではありません」ときっぱり主張。そして事件から3年余り経っても「子どもが負った心の傷は残っている。元副園長と顔を合わせることができない」と...

私は、宗像市の責任も大きいと思っっている。以前もこの問題を議会でも取り上げ厳しく指摘してきたが、裁判でも保護者が次々市役所に行ってきた保育のあり方を指摘し、「行政としてきちんと指導してほしい」「監視カメラで確認してほしい」と言っても「調査はできない」と言われ転園するように勧められたと今回の裁判でも主張していた。問題に蓋をしてきた行政の責任は重い。先日の裁判では、検察が「被告人は、反省の態度が全く見られない」として懲役3年を求刑した。今後、司法がどう判断するのか、しっかりと判決を受け止め、本市で二度とこんな事件が起きないように再度、行政の責任も追及していく考えだ。



こんにちは しんとめ久味子です

NO679 2022年2月

発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子

広陵台4-1-21 TEL・FAX 35-5122

<http://www.5f.biglobe.ne.jp/~m-t:koen>

「新留久味子」で検索できます。

メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

★毎月第3火曜日 14時～16時

自由ヶ丘コミセンで「無料の法律相談会」をしています。問合わせは新留まで

【末吉 たかし】3月2日

◆自治体からシエンダー平等を目指して

(1) R3年版の男女共同参画白書によると、非正規労働者の割合が男性労働者では約22%、女性労働者では約54%となっており、男性に比べて女性の方が非正規労働者の割合が2倍近く高いことが分かる。また、介護や保育などの現場で働くケア労働者の賃金が他の産業と比べても低いという指摘もあり、このケア労働者は女性労働者の比率が高いと聞く。これらのことを踏まえ、男女の賃金格差是正の観点から、本市の状況について以下質問する。

①正規職員と会計年度任用職員等の男女別人数と給与の現状は。

②指定管理者制度に移行した住民サービス労働に従事する非正規労働者の給与の現状を把握しているか。

③介護や保育などの現場で働くケア労働者の給与の現状を把握しているか。

(2) 本市もパートナーシップ宣誓制度を導入してはどうかと考えるが、本市の考えは。

(3) 政府は、社会のあらゆる分野において2020年までに指導的な立場に女性が占める割合を30%程度とする「2020 O30」という目標を定めていたが、本市の現状は。

(4) シエンダー平等を目指した教育について、本市の考えは。



◆視覚障がい者や高齢者への交通安全対策を

(1) JR駅や拠点バス停付近の歩行者信号機について、視覚障がい者対応の音の出る信号機が設置されているかどうかを把握しているか。

(2) JR駅や拠点バス停付近の歩道に点字ブロックなどは整備されているか。

(3) 市内には信号機のない横断歩道で危険な箇所が幾つもあるが、市として交通安全対策をどのように考えているか。

日本共産党市議団（川内・末吉）の



一般質問の内容は・・・

【かわち 亮】(2月1日)

◆特別障害者手当の受給促進を

特別障害者手当は、精神又は身体に著しく重度の障害を有するため、日常生活において常時特別の介護を必要とする状態にある在宅の20歳以上の者に支給される手当である。

障害者手当という名称ではあるが、例えば、要介護4・5で障害者手帳を有していない人も、必要な介護の状態により受給できる場合がある。また、施設入所している場合は対象外だが、有料老人ホームやグループホームなどへの入居は施設入所には該当せず、在宅であるときみなされるため、他の支給要件に該当すれば受給できる。これらのことを踏まえ以下質問を行う。



(1)本市における特別障害者手当の受給状況等について

- ①要介護4・5の認定者数は。
 - ②特別障害者手当受給者数は。またそのうち、要介護4・5の認定者数は。
 - ③①のうち、障害者手帳を有する人数は。
 - ④①のうち、特別障害者手当受給対象外の施設入所者数は。
 - ⑤①のうち、特別障害者手当受給対象の施設入居者数は。
- (2)特別障害者手当について、市民に対してどのように周知を行っているか。

◆渡船料金半額助成の復活を

宗像市は70歳以上の島外住民に対して、大島航路(570円)と地島航路(泊の場合380円)の半額を助成していたが、R2年4月に助成が廃止された。この助成を復活させることで、散策や釣りなどで大島や地島に渡る元気な高者も増え、コロナ禍の影響で大幅に減少した渡船の乗客数が増えるなどのメリットも考えられるが、時間的にも渡船料金半額助成制度を復活させることはできないか。市の見解を伺う。



*紙面の都合で末吉の質問内容は裏面に掲載しています。

つばき

ロシアのプーチン政権が、ウクライナへの侵略を開始し、民間人を含む多くの人々の命が奪われている。他国の主権、領土を侵す野蛮な行為で国連憲章にも違反する侵略だ。そしてウクライナへの侵略を強行したロシアの暴挙に全世界から抗議の声が広がっている。

「戦争」ってこんなふうになるのか！首都キエフで家族と一緒に地下の防空壕に逃げ込んだ女の子が「戦争は嫌だ！私は死にたくない！」と泣きながら訴えていた。胸が張り裂けそうだ！ロシア国内でも弾圧に屈せず戦争反対のデモも起きている。私達は今できることは、このロシアの侵略に世界で反対の声をあげ、プーチン政権を包囲すること。

しかし、政府のひとりでも「戦争する」と決めれば戦争できる国になる・・・本当に恐ろしいことだ。日本でも「二度と戦争しない」と決めた憲法9条をいまま変えようという動きがある中、私達自身が「戦争をしない方法」を選びとることが求められているのでは！

先日、ユーチューブで「戦争のつくりかた」という絵本を観た。(7分程度の動画です。ぜひ視聴してみてください)この絵本は、2004年に日本が戦争へと近づいていくのではないかと気付いた人々によって制作されたもの。最初のページには「戦後70年間、直接は戦争に関わってこなかったこの国は、これまでより遙かに「戦争ができる国」に近づいてしまっているのかもしれない」とメッセージが綴られていた。考えさせられる・・・宗像市議会でも12月議会で議論になった核兵器禁止条約に対する各議員の考え方の違いが明らかになったが、今回のプーチン大統領は、ロシアが核保有国であることを誇示して、「攻撃されれば核兵器でこたえる」と公言。核の先制使用をやるかと言っている。核による世界に対する恫喝ともいえる発言だ。「核の傘」ではなく「核のない世界」をつくることだ。急務だ。「どんな国であれ覇権主義を許さず、平和の国際秩序を築く」日本共産党の大方針だ！今こそ戦争反対の声を！

**こんにちは
しんとめ久味子です**

NO680 2022年2月・3月
発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子

広陵台4-1-21a・FAX 35-5122
<http://www.5f.biglobe.ne.jp/~m.t.koen>
「新留久味子」で検索できます。
メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

★毎月第3火曜日 14時～16時
自由ヶ丘コミセンで「無料の法律相談会」をしています。問合わせは新留まで

R4年度国保税は基金活用で据え置き

後期高齢者支援金分は若干の引き下げ

国保税の引上げを

緩和するため基金を活用

宗像市は、3月議会にR4年度国民健康保険税を基金の活用で、医療給付費分と介護納付金分は据え置きとし、後期高齢者支援金分は引き下げの案を提案。(左表を参照ください)

区分	医療給付費分			後期高齢者支援金分			介護納付金分	
	所得割 (%)	均等割 (円)	平等割 (円)	所得割 (%)	均等割 (円)	平等割 (円)	所得割 (%)	均等割 (円)
改定後	7.4	24,900	24,900	2.6	8,300	8,300	2.6	15,400
改定前	7.4	24,900	24,900	2.6	8,500	8,500	2.6	15,400
差引					▲200	▲200		

【宗像市の考え方】

歳入不足は全額、保険税で賄うべきところだが、国保税の大幅な税額の引き上げを緩和するため基金を活用し、コロナ禍の中、国保加入者の市独自の負担軽減措置を実施すると説明しました。

自営業者、漁業者などの国保加入者は、コロナ禍の中、大変厳しい生活状況を強いられています。国もこうした状況から、国保の減免措置制度を行ない支援してきました。しかし、この制度もR3年度で終了となっています。そこで本市は、R4年度も減免措置制度を継続するとしました。

R4年度も国保税の減免措置制度は継続!

【減免の対象となる世帯】

● 新型コロナウイルス感染症により主たる生計維持者が死亡または重篤な傷病を負った世帯
● 新型コロナウイルス感染症の影響により、主たる生計維持者の事業収入等の減少が見込まれ、次の要件の全てに該当する世帯。

① 事業収入等の減少が前年またはR1年の10分の3以上
② 前年またはR1年の合計所得が1千万円以下
③ 減少することが見込まれる事業収入等に係わる所得以外の前年またはR1年の所得合計額が400万円以下。

* 問い合わせ先 (36) 1363 (国保医療課)

つぶやき

ロシアのウクライナへの軍事攻撃が目を追うごとに激化。欧州最大規模の原発を攻撃するなど人類を破滅に導きかねない危険な事態を招いている。ロシアは「軍事施設を攻撃している」と主張するが、ウクライナの人々は、日常を突然奪われ、恐怖や不安に泣き叫ぶ母親や幼い子どもが映像で流れる。病院に搬送され、動かなくなったその子の足元が映し出される。たまらない!でもこれが戦禍の中の人々の姿だ。その子の手当に力を尽くす医師や看護師たち。医師が「プーチンにこの子の姿を見せてやってくれ!」と叫んでいた。幼い子のかけがえのない命は無残にも戦争によって奪われた。核保有国であるロシア。プーチン大統領が核兵器の使用を示唆し、まさに核兵器で威嚇する言動だ。今年1月に発効された核兵器禁止条約は核兵器のいかなる使用も威嚇も明確に禁止している。しかし、これにロシアは批准していない。そして唯一の被爆国日本も批准していない。

今、この情勢に乗じて事もあるうに被爆国日本の元首相の安倍氏や自民党の一部政治家、日本維新の会が政党として「核共有」の議論を提言すると表明。なんと「核共有」ということは「核による脅威をやる」ということか!日本も核共有をやるという事は「核による脅威に核で対抗しよう」というもので、核を保有しているロシアが、核を盾に威嚇するプーチン政権のやり方と同様ではないか!

そう言えば安倍元首相は、広島・長崎の式典での挨拶をコピーして使っていたことが問題になり、多くの被爆者の心を傷つけたことがあった。菅元首相も挨拶原稿を飛び抜かしてしまったりという有り様だった。こうした政治家たちの発言と行動は忘れてはならない。いま私達の仲間には、ロシア大使館へ抗議のハガキやFAXを送る活動をはじめた。小さい力だが連帯して「戦争反対」の思いを!

**こんにちは
しんどめ久味子です**

NO681 2022年 3月
発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子

広陵台4-1-21 TEL・FAX 35-5122
<http://www5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen>
「新留久味子」で検索できます。
メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

★毎月第3火曜日 14時~16時
自由ヶ丘コミセンで「無料の法律相談会」をしています。問い合わせは新留まで

ロシアのウクライナ侵攻に抗議する決議（案）

去る2月24日、ロシアは国際社会の度重なる警告を無視してウクライナへの軍事侵攻を開始し、主要都市の占拠に向け、軍事施設のみならず学校施設や医療機関、住宅街への軍事行動を展開している。

ロシアの軍事侵攻は、ウクライナへの重大な主権侵害であり、世界の安全保障と国際秩序を脅かし、かつ明らかに国連憲章に違反する行為であり、断じて容認できない。

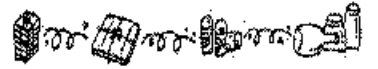
よって、本市議会は、ロシアによるウクライナ領土から全ての軍隊を完全かつ無条件で撤退させること及び国際法に基づき誠意を持った平和的な対応を強く求めるものである。

以上、決議する。

令和4年3月25日

宗像市議会

小中学校の教室に設置の扇風機等の清掃



「事業者への委託を含め検討する」と答弁！

先生たちの切実な要望が実現へ！

「教室内に設置されている扇風機の清掃は、夏休みに脚立など使ってしています。でも天井に設置されているため大変な作業です。業者による清掃ができないですか？」と先生たちから要望を受けていました。

私は、こうした先生たちの切実な声を取り上げて一般質問を行いました。

(新留) 教室内の扇風機や特別教室のエアコンは、業者による清掃が検討できないか。

(市) 実態の把握を行ない、事業者への委託を含め検討していく。

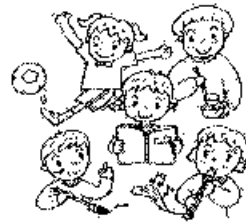
(新留) 教員の働き方が社会問題となっている。

教育活動以外に現在は、コロナ禍の中、教室内の消毒も先生たちがしている状況がある。先生たちの負担軽減が質問の趣旨。それを踏まえ教育長の答弁を求める。

(教育長) 先生達の本分は、年間の指導計画に基づいて、各教科の指導など学習を子どもと一緒に指導していくこと。子ども一人一人がお互いに尊重し、楽しく生き生きと学校生活を送れるよう、卓ましい集団づくりのゆとりと対話、教育相談、保護者との面談等、多岐にわたっている。(中略)

扇風機の清掃については、負担もあると思う。今後、現場の声をしっかりと聞きながら、よりよい快適な環境づくりができるように検討していく。

教育長の答弁を含め、前向きな答弁でした。既にR4年度の予算は、提案されていますが、できるだけ早く実現できるように引き続き市に働きかけをしていきます。



★日本共産党市議団は、「ロシアのウクライナ侵略に抗議の決議」を市議会で決議することを議長に提案。市議会では議会運営委員会にて検討し、議運の全委員で提出し、25日の本会議で採択するようになりまし。決議(案)は裏面に掲載しています。

つばやき

先日、新日本婦人の会というサークルの話し合いに参加。その会議に参加したRさんが「先日、よく利用する郵便局で、そこで働くママさんから声をかけられた」と話し始め、中学生の子どもを持つママさんだが「子どもがテレビで見るウクライナの惨事をみて、日本もあんなふうになるの？怖い」などつぶやきました。自分自身は上手く子どもに話してあげられなかった。どうしたらいいのでしょうか」と声をかけられたという。

その会議では、朝日新聞で、いま子ども達がマスクミ等の報道を親で不安を感じている子が増えている。また保護者もどう対応していいのか悩んでいるとの内容の記事が紹介された。

そうだよなあ。連日、戦争の惨事が映し出され、怖い！と感じる子ども達がたくさんいるだろう。私だったらどう対応したろうか。後日、新聞の読者の声でこんな記事を見つけた。それは「テレビや人には、いろんな意見がある。『私は』どう思うか。そして、違う意見をジャッジしない。ママが今一つ言えることは、戦争でケガをしたり、死んでしまうのは、その国のトップの人ではない。それぞれ場所、これまで普通に暮らしていた国民や市民。それはとても悲しくて許されない。こう話したママさんは「ちょっと難しかったかと思うけど、子どもを目を見れば、確かに何かを受取ってくれたのを感じた」と記事は結んでいた。

先日、私は知り合いの方から「新留さん、ちょうどよかった。いま採って来たんだよ」と「せり」と「クレソン」を頂いた。とても綺麗で美味しそう！「うあー大好きです。早速、今晚頂きますね」その日のわが家の食卓は、せりご飯、クレソンサラダに、クレソンと豚肉の中華風炒めなど「春づくし」の献立となった。これも「平和」であればこそ、普段の暮らしができるんだ。ウクライナにも一刻も早く、こんな普段の暮らしが戻ることを切に願う...



こんにちは しんどめ久味子です

NO682 2022年3月
発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子
広陵台4-1-21 TEL・FAX 35-5122
<http://www.6f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen>
「新留久味子」で検索できます。
メール sindome@muf.biglobe.ne.jp
★毎月第3火曜日 14時～16時
自由ヶ丘コミセンで「無料の法律相談会」をしています。問合わせは新留まで

**住民要求
あれこれ**

「どうしてバス停が移ったんですか？」

「みんな困っています！新しいバス停は屋根もないし・・・」

「屋根もないし、座るスペースも少なく
雨も風もしのげない所ですよ！」

先日、電話で「私は、数年前に運転免許証を返上して、ふれあいバスやコミュニティバスを利用して、サンリブなど買い物に行っています。この3月にサンリブのバス停が移動しました。新しいバス停には▼屋根もない▼ベンチの数も少ない▼屋根があるところで待っていたらバスが来ていることもわからない▼バス停の手前には階段がある。みんな困っていますよ。どうにかありませんか？」と切実な要望が寄せられました。



移転前は、写真(上)の所にバス停がありました。市は今回の移設は「バス停の前の道路が書店や文具店などの駐車場の出入口となっている。また、サンリブの屋上駐車場の出入口にも近く危険性がある」と説明していました。



以前のバス停は、ベンチも屋根もあって、利用者がゆっくり待つスペースがあった。新しいバス停には、おしやれな椅子があるが・・・



現場を確認すれば、バスが来るまで屋根があるサンリブの出入口で待っていれば、矢印の階段を上がるか、横にあるスロープをのぼらなければ、バス停まで行けません。高齢者は大変です。利用者からは要望があるのは当然です。

日本共産党市議団は
予算委員会で取り上げました

利用者からの切実な要望を受け、現場を確認し、市議団として予算委員会で取りあげました。その後、担当課と協議をし(新留)市は「今後、早急に椅子の数を増やし、利用者が間隔をあけて座れるようにする。またバス停の屋根」の後、検討したい」と伝えました。

つづき

今回の要望は、吉武地域にお住まいのUさんから受けた。吉武地域は、この間、赤間営業所から直方方面の西鉄バスが廃止となり、公共の交通機関は、ふれあいバスとコミュニティバスだけで大変不便となった地域だ。

病院通いや買い物、金融機関へ行くにも、本数が限られているコミュニティバス、ふれあいバスを利用せざるを得ない。時間がかかっても、運転免許証を返上した高齢者には、なくてはならない交通手段だ。

そのバス停が移設し、雨風もしのげないとなると大変なことだ。私に電話をかけてこられたUさんは「寒い日だったので、バスが来るまでサンリブの中で待っていたが、バスが来たことが分からず、乗り遅れたんですよ。次のバスまで1時間以上待って、身体も心も冷えきってしまいました。本当に情けない気持ちになりましたよーと・・・」

高齢者をこんな気持ちにさせていいのか！今回のバス停の変更の際には、座るところの確保や雨などしのげるように、屋根の設置等を検討して欲しいと要望していたにもかかわらず、市は、そうした整備が整う前にバス停の移設を行った。市が今回、コミュニティバス、ふれあいバスの利用者に寄り添った対策を検討できなかったことは残念でならない。利用者や議会で指摘され気づいたというのは本当に残念だ。以前、人生の大先輩の高齢者の方から「新留さん、市役所」は、市民に役に立つ所でなければなりませんよ。今の宗像市は本当にそれができていますか？常にその目線が大切ですよ」と言われたことを思い出します。今回の要望が実現するまで要求していききたい。高齢者も健康で長生きできる街へ！



**こんにちは
しんどめ久味子です**

NO688 2022年3月
発行/日本共産党宗像市議会議員
新留 久味子

広陵台4-1-21号・FAX 35-5122
http://www.5f.biglobe.ne.jp/~m-t-koen
「新留久味子」で検索できます。
メール sindome@muf.biglobe.ne.jp

★毎月第3火曜日 14時～16時
自由ヶ丘コミセンで「無料の法律相談会」をしています。問合わせは新留まで